



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 8 月 12 日

要請番号(JL 442 - 08 - B - 18)

調査者名: 田口信二フィールド調整員

国名	職種/指導科目 (コード 6703)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
シリア	職種 美術	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 2
	職種(英) Fine Arts 指導科目(英)			3	21 / 3

プログラム番号・名 44299999999999999999 プロジェクト名 UNRWA
シリア その他プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 社会労働省
(受入機関名)(英語) Ministry of Social Affairs and Labour

2) 配属先名 (日本語) UNRWA ダラー地区学校
(英語) United Nations Relief and Works Agency for Palestine Refugees, Daraa

3) 任地 ダラー
首都(ダマスカス)から 南 方向 100 Km
主要都市(ダマスカス)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
パレスチナ難民のために様々な援助を行なっている国際機関としてUNRWA(国連パレスチナ難民救済機構)がある。受入省庁である同国社会労働省の下に属するパレスチナ支援委員会がパレスチナ難民の教育、保健衛生、女性の支援活動などをUNRWAを通じて行なっている。JICAは2000年から隊員、2003年からSVを派遣し、学校教育の補完的部分のサポート及び現地人教員の質向上、人材育成を目標に協力している。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
初等教育の改善を目指し2000年から協力してきた音楽隊員の成功に倣い、情操教育の振興に有効なもう一つの教科である美術分野においても、小学校低学年に対する美術、図画工作の授業の導入が望まれているが、他の教科に比べ美術教科の重要度に対する認識の低さから、カリキュラムはあっても授業実施の実績がほぼ無いのが現状である。これを地方都市に隊員を配置するボランティア・プログラムで、各任地での授業担当に始まり、作品の展示会や鑑賞会といった地方や全国レベルでのイベント、さらには教員研修の開催によって、美術教科の振興と教員人材の育成を目指し協力することが求められている。

2) 期待される具体的業務内容
・各小中学校生徒(複数校)を対象にした学校美術(図画工作)の実施と現地人教員の育成に協力する。
・配属先の美術スーパーバイザーや現場教員と連携し、より魅力的・効果的な美術授業の確立に協力する。
・UNRWAに派遣される予定の他の美術隊員やスーパーバイザーと連携し、美術教員及びその他の教員を対象にした教員研修の企画・運営に協力し、人材育成を支援する。
・美術に関連したイベント(全国作気品発表会・各校での展示会等)の企画・運営に協力する。
・美術教材(教科書)のアップデート作成を現地人教員やスーパーバイザーと協力して行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
色鉛筆、パステル、絵の具、画用紙、色画用紙

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル UNRWA教育部長(50歳代男性) UNRWA美術教育スーパーバイザー(40歳代男性) 各学校の校長(40~50歳代の男女) 現地教師(20~40歳代の男女)	5) 業務使用言語 ● アラビア語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	--------------------------------------	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
学歴理由: 学校教育現場での協力のため教員免許が必要。
経歴理由: 現地人教員に指導する立場のため必要。
理由:
理由:

活動用交通手段の必要性
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度
P

概地況 気候(砂漠性気候) 気温(0~40℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
水道(□安定 ☑不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 8 月 12 日

要請番号(JL 442 - 08 - B - 19)

調査者名: 田口信ニフィールド調整員

国名	職種/指導科目 (コード 6703)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
シリア	職種 美術	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 2
	職種(英) Fine Arts			3	21 / 3
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 44299999999999999999 プロジェクト名 UNRWA
シリア その他プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 社会労働省
(受入機関名)(英語) Ministry of Social Affairs and Labour

2) 配属先名 (日本語) UNRWA ホムス地区学校
(英語) United Nations Relief and Works Agency for Palestine Refugees, Homs

3) 任地 ホムス
首都(ダマスカス)から 北 方向 150 Km
主要都市(ダマスカス)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
パレスチナ難民のために様々な援助を行なっている国際機関としてUNRWA(国連パレスチナ難民救済機構)がある。受入省庁である同国社会労働省の下に属するパレスチナ支援委員会がパレスチナ難民の教育、保健衛生、女性の支援活動などをUNRWAを通じて行なっている。JICAは2000年から隊員、2003年からSVを派遣し、学校教育の補完的部分のサポート及び現地人教員の質向上、人材育成を目標に協力している。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
初等教育の改善を目指し2000年から協力してきた音楽隊員の成功に倣い、情操教育の振興に有効なもう一つの教科である美術分野においても、小学校低学年に対する美術、図画工作の授業の導入が望まれているが、他の教科に比べ美術教科の重要度に対する認識の低さから、カリキュラムはあっても授業実施の実績がほぼ無いに等しいのが現状である。これを地方5都市に隊員を配置するボランティア・プログラムで、各任地での授業担当に始まり、作品の展覧会や鑑賞会といった地方や全国レベルでのイベント、さらには教員研修の開催によって、美術教科の振興と教員人材の育成を目指し協力することが求められている。

2) 期待される具体的業務内容
・各小中学校生徒(複数校)を対象にした学校美術(図画工作)の実施と現地人教員の育成に協力する。
・配属先の美術スーパーバイザーや現場教員と連携し、より魅力的・効果的な美術授業の確立に協力する。
・UNRWAに派遣される予定の他の美術隊員やスーパーバイザーと連携し、美術教員及びその他の教員を対象にした教員研修の企画・運営に協力し、人材育成を支援する。
・美術に関連したイベント(全国作気品発表会・各校での展覧会等)の企画・運営に協力する。
・美術教材(教科書)のアップデート作成を現地人教員やスーパーバイザーと協力して行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
色鉛筆、パステル、絵の具、画用紙、色画用紙

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル UNRWA教育部長(50歳代男性) UNRWA美術教育スーパーバイザー(40歳代男性) 各学校の校長(40~50歳代の男女) 現地教師(20~40歳代の男女)	5) 業務使用言語 ● アラビア語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	--------------------------------------	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
学歴理由: 学校教育現場での協力のため教員免許が必要。
経歴理由: 現地人教員に指導する立場のため必要。
理由:
理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		P	

概地域 気候(砂漠性気候) 気温(0~40℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 8 月 12 日

要請番号(JL 442 - 08 - B - 20)

調査者名: 田口信二フィールド調整員

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
シリア	職種 美術 (コード 6703)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目			1	21 / 1	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Fine Arts			2	21 / 2	
指導科目(英)	3	21 / 3				

プログラム番号・名 4429999999999

プロジェクト名 UNRWA

シリア その他プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 社会労働省 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Affairs and Labour
	2) 配属先名 (日本語) UNRWA ハマ地区学校 (英語) United Nations Relief and Works Agency for Palestine Refugees, Hama
	3) 任地 ハマ 首都(ダマスカス)から 北 方向 200 Km 主要都市(ダマスカス)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) パレスチナ難民のために様々な援助を行なっている国際機関としてUNRWA(国連パレスチナ難民救済機構)がある。受入省庁である同国社会労働省の下に属するパレスチナ支援委員会がパレスチナ難民の教育、保健衛生、女性の支援活動などをUNRWAを通じて行なっている。JICAは2000年から隊員、2003年からSVを派遣し、学校教育の補完的部分のサポート及び現地人教員の質向上、人材育成を目標に協力している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 初等教育の改善を目指し2000年から協力してきた音楽隊員の成功に倣い、情操教育の振興に有効なもう一つの教科である美術分野においても、小学校低学年に対する美術、図画工作の授業の導入が望まれているが、他の教科に比べ美術教科の重要度に対する認識の低さから、カリキュラムはあっても授業実施の実績がほぼ無いに等しいのが現状である。これを地方5都市に隊員を配置するボランティア・プログラムで、各任地での授業担当に始まり、作品の展覧会や鑑賞会といった地方や全国レベルでのイベント、さらには教員研修の開催によって、美術教科の振興と教員人材の育成を目指し協力することが求められている。	
	2) 期待される具体的業務内容 ・各小中学校生徒(複数校)を対象にした学校美術(図画工作)の実施と現地人教員の育成に協力する。 ・配属先の美術スーパーバイザーや現場教員と連携し、より魅力的・効果的な美術授業の確立に協力する。 ・UNRWAに派遣される予定の他の美術隊員やスーパーバイザーと連携し、美術教員及びその他の教員を対象にした教員研修の企画・運営に協力し、人材育成を支援する。 ・美術に関連したイベント(全国作気品発表会・各校での展覧会等)の企画・運営に協力する。 ・美術教材(教科書)のアップデート作成を現地人教員やスーパーバイザーと協力して行う。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 色鉛筆、パステル、絵の具、画用紙、色画用紙	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル UNRWA教育部長(50歳代男性) UNRWA美術教育スーパーバイザー(40歳代男性) 各学校の校長(40~50歳代の男女) 現地教師(20~40歳代の男女)	5) 業務使用言語 ● アラビア語 () ○ ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	・学歴 大卒 業務関連分野	学歴理由: 学校教育現場での協力のため教員免許が必要。
	・経験 指導経験 2年以上	経験理由: 現地人教員に指導する立場のため必要。
	・教諭免許(美術又は小学校教諭)	理由: 理由:

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無	○車輦 ○単車 ○自転車		P	

概地 況域	気候(砂漠性気候) 気温(0~40℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
----------	---



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 8 月 12 日

要請番号(JL 442 - 08- B - 21)

調査者名: 田口信二フィールド調整員

国名	職種 / 指導科目 (コード 6703)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
シリア	職種 美術	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 2
	職種(英) Fine Arts			3	21 / 3
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 442999999999

プロジェクト名 UNRWA

シリア その他プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 社会労働省 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Affairs and Labour		
	2) 配属先名 (日本語) UNRWA ラタキア地区学校 (英語) United Nations Relief and Works Agency for Palestine Refugees, Lattakia		
	3) 任地 ラタキア 首都(ダマスカス)から 北西 方向 350 Km 主要都市(ダマスカス)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) パレスチナ難民のために様々な援助を行なっている国際機関としてUNRWA(国連パレスチナ難民救済機構)がある。受入省庁である同国社会労働省の下に属するパレスチナ支援委員会がパレスチナ難民の教育、保健衛生、女性の支援活動などをUNRWAを通じて行なっている。JICAは2000年から隊員、2003年からSVを派遣し、学校教育の補完的部分のサポート及び現地人教員の質向上、人材育成を目標に協力している。		
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 初等教育の改善を目指し2000年から協力してきた音楽隊員の成功に倣い、情操教育の振興に有効なもう一つの教科である美術分野においても、小学校低学年に対する美術、図画工作の授業の導入が望まれているが、他の教科に比べ美術教科の重要度に対する認識の低さから、カリキュラムはあっても授業実施の実績がほぼ無いに等しいのが現状である。これを地方5都市に隊員を配置するボランティア・プログラムで、各任地での授業担当に始まり、作品の展覧会や鑑賞会といった地方や全国レベルでのイベント、さらには教員研修の開催によって、美術教科の振興と教員人材の育成を目指し協力することが求められている。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・各小中学校生徒(複数校)を対象にした学校美術(図画工作)の実施と現地人教員の育成に協力する。 ・配属先の美術スーパーバイザーや現場教員と連携し、より魅力的・効果的な美術授業の確立に協力する。 ・UNRWAに派遣される予定の他の美術隊員やスーパーバイザーと連携し、美術教員及びその他の教員を対象にした教員研修の企画・運営に協力し、人材育成を支援する。 ・美術に関連したイベント(全国作気品発表会・各校での展覧会等)の企画・運営に協力する。 ・美術教材(教科書)のアップデート作成を現地人教員やスーパーバイザーと協力して行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 色鉛筆、パステル、絵の具、画用紙、色画用紙		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル UNRWA教育部長(50歳代男性) UNRWA美術教育スーパーバイザー(40歳代男性) 各学校の校長(40~50歳代の男女) 現地教師(20~40歳代の男女)	5) 業務使用言語 ● アラビア語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	・学歴 大卒 業務関連分野 学歴理由: 学校教育現場での協力のため教員免許が必要。		
	・経験 指導経験 2年以上 経験理由: 現地人教員に指導する立場のため必要。		
・教諭免許(美術又は小学校教諭) 理由:			
理由:			
活動用交通手段の必要性			
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車	研修等	形態	現職教員特別参加制度
		P	
概地況	気候(地中海性気候) 気温(0~40℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)	
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 8 月 12 日

要請番号(JL 442 - 08 - B - 22)

調査者名: 田口信二フィールド調整員

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
シリア	職種 美術 指導科目 (コード 6703)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Fine Arts 指導科目(英)			1 21 / 1	年 月 から
				2 21 / 2	
			3 21 / 3		

プログラム番号・名 4429999999999
 シリア その他プログラム

プロジェクト名 UNRWA

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 社会労働省 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Affairs and Labour				
	2) 配属先名 (日本語) UNRWA アレッポ地区学校 (英語) United Nations Relief and Works Agency for Palestine Refugees, Aleppo				
	3) 任地 アレッポ 首都(ダマスカス)から 北 方向 350 Km 主要都市(ダマスカス)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) パレスチナ難民のために様々な援助を行なっている国際機関としてUNRWA(国連パレスチナ難民救済機構)がある。受入省庁である同国社会労働省の下に属するパレスチナ支援委員会がパレスチナ難民の教育、保健衛生、女性の支援活動などをUNRWAを通じて行なっている。JICAは2000年から隊員、2003年からSVを派遣し、学校教育の補完的部分のサポート及び現地人教員の質向上、人材育成を目標に協力している。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 初等教育の改善を目指し2000年から協力してきた音楽隊員の成功に倣い、情操教育の振興に有効なもう一つの教科である美術分野においても、小学校低学年に対する美術、図画工作の授業の導入が望まれているが、他の教科に比べ美術教科の重要度に対する認識の低さから、カリキュラムはあっても授業実施の実績がほぼ無いに等しいのが現状である。これを地方5都市に隊員を配置するボランティア・プログラムで、各任地での授業担当に始まり、作品の展覧会や鑑賞会といった地方や全国レベルでのイベント、さらには教員研修の開催によって、美術教科の振興と教員人材の育成を目指し協力することが求められている。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・各小中学校生徒(複数校)を対象にした学校美術(図画工作)の実施と現地人教員の育成に協力する。 ・配属先の美術スーパーバイザーや現場教員と連携し、より魅力的・効果的な美術授業の確立に協力する。 ・UNRWAに派遣される予定の他の美術隊員やスーパーバイザーと連携し、美術教員及びその他の教員を対象にした教員研修の企画・運営に協力し、人材育成を支援する。 ・美術に関連したイベント(全国作気品発表会・各校での展覧会等)の企画・運営に協力する。 ・美術教材(教科書)のアップデート作成を現地人教員やスーパーバイザーと協力して行う。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 色鉛筆、パステル、絵の具、画用紙、色画用紙				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル UNRWA教育部長(50歳代男性) UNRWA美術教育スーパーバイザー(40歳代男性) 各学校の校長(40~50歳代の男女) 現地教師(20~40歳代の男女)	5) 業務使用言語 ● アラビア語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (ハル:) □ (ハル:)		
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
	性別理由:				
	・学歴 大卒 業務関連分野	学歴理由: 学校教育現場での協力のため教員免許が必要。			
	・経験 指導経験 2年以上	経験理由: 現地人教員に指導する立場のため必要。			
	・教諭免許(美術又は小学校教諭)	理由: 理由:			
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車				P	
概地 況域	気候(砂漠性気候) 気温(0~40℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)		
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)				



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 8 日

要請番号(JL 463 - 08 - B - 03)

調査者名: 鶴田宏幸

国名	職種/指導科目 (コード 6703)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
エジプト	職種 美術	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 2
	指導科目			2	21 / 3
	職種(英) Fine Arts			3	/
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 4630000000024

プロジェクト名 産業人材育成プロジェクト

輸出振興・産業育成プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 社会連帯省 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Solidarity			
	2) 配属先名 (日本語) ルクソール県庁 (英語) Luxor Governarate			
	3) 任地 ルクソール 首都(カイロ)から 南 方向 700 Km 主要都市()までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ルクソール県では観光産業育成に重点をおくとともにアスワンハイダム建設により、土地を失い、貧困状態にあるヌビア系住民に対し、支援を行っている。そのひとつとして2007年にヌビアンカルチャーセンター、2008年にヌビアンウーマンセンターが完成し、そこでヌビアの伝統工芸品や特産物の作成訓練が行われている。			
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ヌビア系住民の伝統工芸品は、民族衣装、陶芸、ビーズを利用した手工芸品、伝統的な刺繍、絨毯がある。これら伝統工芸品をヌビアンカルチャーセンターとヌビアンウーマンセンターで作成指導を行っている。各指導コースには、現地人講師がいて、製作する技術力を持っている。今回の要請は、2つのセンターにおいて、豊かな想像力とさまざまな工芸品の作成能力を備えた美術隊員がヌビア系住民と共に新しい工芸品の作成し、同住民に対する指導を行うことを期待されている。同配属先は、現在、販売は行っていないが、今後、作成された民芸品の販路開拓を視野に入れている。2007年から美術隊員が同配属先で活動を行っている。			
	2) 期待される具体的業務内容 刺繍や絨毯、陶芸など既存の伝統工芸品の新しいデザイン開発とその制作指導 外国人観光客をターゲットとした新しい工芸品の開発とその制作指導 美術隊員の特性を生かした他のコースの開設(アクセサリ製作、彫金コース等)			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 陶芸窯、伝統的な絨毯織機、(これらの機材は住民が扱えるため、デザイン開発の際には、特に利用しない)			
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル センター長 40代・男性 指導対象者 10-20代のヌビア系住民の男女	5) 業務使用言語 ● エジプト語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: ・学歴 専門学校卒 美術 学歴理由: デザイン開発と指導を必要とするため 経歴理由: 理由: 理由:			
活動用交通手段の必要性 ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		研修等	形態	現職教員特別参加制度
概 況	気候(砂漠性気候) 気温(4-45℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)			



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 8 日

要請番号(JL 130 - 08 - B - 04)

調査者名: 岡 裕子

国名	職種 / 指導科目 (コード 6752)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
トンガ	職種 珠算	○新規 ●交替 10代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 2
	職種(英) Abacus			3	21 / 3
	指導科目(英)				年 月 日 から

プログラム番号・名 1300000000004 プロジェクト名
 基礎情報教育改善プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育・女性・文化省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Women's Affairs and Culture	
	2) 配属先名 (日本語) 教育課程開発部 (英語) Curriculum Development Unit	
	3) 任地 トンガタブ島ヌクアロファ市バイオラモトゥア地区 首都(ヌクアロファ)から 北東 方向 1.0 Km 主要都市(ヌクアロファ)までの交通手段及び所要時間(自転車 で約 0.1 時間)	
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 初等・中等教育課程の、カリキュラム、教材開発、現職教育研修、評価等の業務全般を担っている。2006年からの教育セクター改革事業(TESP)ではカリキュラムの開発、評価を実施している。CDUの年間予算0.3百万ドル(約30百万円)のうち9割が職員給与である他、ニュージーランド及び世界銀行の支援による約7百万ドルの別予算でTESPが実施運営されている。教育省の年間予算は12百万ドル(約12億円)。	
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 算数教育の一貫として初等教育(3~5学年)課程に珠算が導入されており、トンガ教育改革事業(TESP)で取り組む算数教科の新カリキュラムでは珠算が組み込まれている。過去10代にわたり珠算隊員を派遣する中で、各小学校で直接児童への指導や教師への助言、教員養成学校の初等教育課程履修学生への珠算の授業を担当する等、巡回型での珠算の基礎や教授法の指導を行いながら、児童の学習レベルや教師の質の向上を推進している。珠算の指導を継続しながら、さらには珠算学習が算数教育における有効なツールの一つとして同一線上にあり、算数能力強化の支援へと発展していくことが期待されている中、後任要請となった。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. トンガタブ島内の小学校を同僚と巡回し、直接児童への指導を行いながら現職教師の教授法への助言を行う。 2. 教員養成学校の初等教育課程への珠算の授業を、同僚とともに担当する。 3. 珠算の教材の改訂や開発に、同僚とともに取り組む。 4. 珠算教育の実践に基づく、算数教育シラバス見直しへの助言 5. 珠算競技大会、研修会、検定試験の実施 6. 算数教育における珠算シラバス担当スタッフの育成 7. 他小学校教諭ボランティアへの珠算指導支援	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 印刷機器、コピー機、PC(Windows XP)、ソロバン(特大サイズ、普通サイズ)	
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 珠算担当オフィサー1名(女性、40歳代、初代珠算隊員) 小学校教諭(20~50歳代): 150人 教員養成学校学生数: 60人	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()
	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)	
条件(資格、免許、性別)及びその理由		
性別理由:		
・学歴 大卒 学歴理由: 算数教育との連携指導を行うため		
・経験 指導経験 5年以上 経験理由: 塾など、学校巡回により珠算の指導を行うため		
・有段者(全珠連または日本商工会議所) 理由: 珠算2級レベル以上の教師がいるため		
理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況域	気候(亜熱帯) 気温(15~30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
------	---



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 9 日

要請番号(JL 006 - 08 - B - 08)

調査者名: 木川 浩史

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
インドネ シア	職種 日本語教師 (コード 6852) 指導科目	○新規 ●交替 5 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 2	年 月 から
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英)			2	21 / 3	
		3	/			

プログラム番号・名 0069999999999999 プロジェクト名
 インドネシア その他プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 文化観光省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Culture & Tourism

2) 配属先名 (日本語) バリ観光高等専門学校
 (英語) Bali Tourism College

3) 任地 バリ州ヌサドゥア
 首都(ジャカルタ)から 東 方向 800 Km
 主要都市(デンパサール)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 バリ観光高等専門学校は、インドネシアの観光産業を担う人材の育成を目的に設立された。文化観光省所管観光専門学校は全国に当校を含め4校あるが、当校は当国最大の観光地バリ島に所在していることから、その規模も他の3校に比べ大きい。学生数約1,000人、教員数約100名。現在2名のJOCV(料理、日本語教師)が活動中である。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 当校への日本語教師JOCVは既に4代派遣されており、一定の成果を得ているが、日本人観光客のニーズが理解できる観光従事者の育成および同校講師陣の技術レベルを保持する観点から、引き続きJOCVが必要とされている。加えて、前任者はこれまでの協力の成果を普及する意味で、バリ工科大学・一般実業高校・バリ観光警察への日本語教育巡回指導を行ない、「できるだけ多くの人に日本語の学習機会を提供する」という派遣戦略に合致した活動形態が開始しており、JOCVの存在意義が益々高まっている。

2) 期待される具体的業務内容
 ① 学生に対する観光日本語(接客マナー、日本人の習慣、文化紹介含む)などを指導。
 ② 同僚講師陣に対し、教授法についてアドバイスする。
 ③ バリ観光業界の質の向上を目指し、他校の講師らと定期的な勉強会やワークショップの開催
 ④ バリ工科大学・一般実業高校・バリ観光警察など他の機関も巡回指導する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 プロジェクター、コピー機、LSS、AV機器

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 日本語講師2名(中～上級レベル)

5) 業務使用言語
 ● インドネシア語 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由:
 ・経験 実務経験 3年以上 経験理由: 先方からの要請による
 ・日本語教授法 理由: 先方からの要請による
 理由:

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度
 有 無 車輦 単車 自転車

概地域 気候(熱帯雨林) 気温(25-30℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)

要請番号(JL 018 - 08 - B - 09)		調査者名: 篠原 美恵子			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
タイ	職種 日本語教師 (コード 6852)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	
	指導科目			1 21 / 1	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Japanese Language Instructor			2 21 / 2	
指導科目(英)	3 /				
プログラム番号・名 0210000000015		プロジェクト名			
教育の質とアクセス向上プログラム					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省基礎教育局 (受入機関名)(英語) Office of the Basic Education Commission, Ministry of Education				
	2) 配属先名 (日本語) ランパーン・カンラヤニー中高校 (英語) Lampang Kanlayanee School				
	3) 任地 ランパーン県 首都(バンコク)から 北 方向 600 Km 主要都市(ランパーン市内)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同校は、1915年に設立された、生徒数約3,600人、教師数約170人の地方にある優秀な中高一貫校で、大学の進学率は100%。日本語コースは、2002年に開講され、現在は、中学生約60人、高校生約160人が日本語を勉強しているほか、日本語クラブの参加者が約30名おり、日本語は1週間で40コマ実施されている。日本の団体から図書や書籍の寄贈などの支援を受けている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) タイでは中等教育機関での日本語教育が普及しつつあるが、教員確保が難しく、他教科の教師がバンコクの国際交流基金の実施する10ヶ月の研修を受講し、日本語教師となるケースが多い。同校のタイ人日本語教師も6年前にこの研修を受講し日本語教師になった。その後、2002年に国際交流基金のジュニア専門家を受け入れたことや、現在も定期的にチェンマイへ日本語の研修に参加していることもあり、同校日本語教師は日本語能力も意欲も高い。ただ、50歳代であることから定年を意識しており、後任の育成を含めた教師支援を強く希望し、今回の要請となった。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・チームティーチングによる指導など配属先日本語教師の日本語能力および日本語教授法向上のための協力 ・直接指導(特に聴解・会話・読解)による生徒の日本語能力向上のための協力 ・日本文化等の紹介による教師や生徒の日本への理解を深め、同時に日本語学習の動機付けとなるような協力				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 中等学校用日本語教科書「あきこと友だち」(国際交流基金バンコク日本語センター)、パソコン、テレビ、ラジカセ、ビデオ				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚日本語教師:2人(①女性、公務員、50代、国際交流基金の10ヶ月の日本語教師養成研修を修了、②女性、非常勤、20代、大学で日本語副専攻) 指導対象者:中・高校生約250人、日本語能力初級	5) 業務使用言語 ● タイ語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: 学校教師として必要なため 経歴理由: 理由: 日本語教育を行うための必須条件 理由:				
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度	
● 有 ○ 無 ○ 車輦 ○ 単車 ● 自転車					
概地 況域	気候(熱帯モンスーン) 気温(22~36℃位)	電気(☑ 安定 □ 不安定 □ なし)	水道(☑ 安定 □ 不安定 □ なし)		
	電話(☑ インターネット可 □ 通話可 □ 不良 □ なし)				



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 4 日

要請番号(JL 018 - 08 - B - 10)

調査者名: 篠原 美恵子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
タイ	職種 日本語教師 (コード 6852) 指導科目	○新規 ●交替 2 代目	●2年	1	21 / 1
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英)		○1年 ○ヶ月	2	21 / 2
				3	/
年 月 から					
プログラム番号・名 021000000015 プロジェクト名 教育の質とアクセス向上プログラム					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省基礎教育局 (受入機関名)(英語) Office of the Basic Education Commission, Ministry of Education				
	2) 配属先名 (日本語) メンライ・マハラート・ウィッタヤコム中高校 (英語) Mengrai Maharat Wittayakhom School				
	3) 任地 チェンライ県 首都(バンコク)から 北 方向 780 Km 主要都市(チェンライ市内)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.3 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同校は生徒数約1,300人、教師数約60人の地方都市にある中堅の中高一貫校で、地域ではドリームスクールとして選ばれた教育モデル校である。日本語コースは、2003年に開講され、2005年から主専攻プログラムが開始。現在は、中学生約40人、高校生約80人が日本語を勉強しているほか、日本語クラブの参加者が約15名おり、日本語は1週間で23コマ実施されている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 初代日本語教師隊員(2006-2008)が赴任し、生徒や同僚現地日本語教師への支援を行った結果、日本語コースの学習環境が整備され、学習者数も授業数も倍以上になり、内容も充実してきたところであった。しかし学校の事情で今年度より経験の浅い新任のタイ人日本語教師が一人で日本語を担当することになったため、日本語コースの立て直しと教師への支援が必要となり、要請が出された。1年目は同校の教師および生徒のために支援することに専念し、2年日以降は、可能であれば、市内で日本語教育を実施している中高校を巡回指導することも期待されている。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・チームティーチングによる指導など現地日本語教師の日本語能力および日本語教授法向上のための協力 ・直接指導(特に聴解・会話・読解)による生徒の日本語能力向上のための協力 ・日本文化等の紹介による教師や生徒の日本への理解を深め、同時に日本語学習の動機付けとなるような協力 ・可能であれば、市内の日本語教育を実施している中高校への巡回指導				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 中学校用日本語教科書「あきこと友だち」(国際交流基金バンコク日本語センター)、パソコン、テレビ、ラジカセ、ビデオ				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚日本語教師:1名(女性、非常勤、20代、大学で日本語専攻、経験1年) 指導対象者:中・高校生約130人、日本語能力初級		5) 業務使用言語 ● タイ語 () ○ ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
	性別理由:				
	・学歴 大卒 学歴理由: 学校教師として必要なため				
	・日本語教授法 理由: 日本語教育を行うための必須条件				
理由:					
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車					
概 況	気候(熱帯モンスーン) 気温(22~36℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし)		
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)		水道(☑安定 □不安定 □なし)		



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 4 日

要請番号(JL 018 - 08 - B - 11)

調査者名: 篠原 美恵子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
タイ	職種 日本語教師 (コード 6852)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Japanese Language Instructor			2	21 / 2	
指導科目(英)	3	/				

プログラム番号・名 0210000000015 プロジェクト名
 教育の質とアクセス向上プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省基礎教育局 (受入機関名)(英語) Office of the Basic Education Commission, Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) ピッサヌローク・ピッタヤコム中高校 (英語) Phitsanulok Pittayakom School
	3) 任地 ピッサヌローク県 首都(バンコク)から 北 方向 380 Km 主要都市(ピッサヌローク市内)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同校は、1899年に設立された、生徒数約3,400人、教師数約200人の大規模な中高一貫校。元男子高だったため男子学生が圧倒的に多い進学校である。日本語は2002年に選択科目として開講され、学習者は高校生のみ約130人。授業が週18コマと日本語クラブが1コマ実施されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 初代日本語教師隊員(2006-2008)が赴任し、生徒や同僚現地日本語教師への支援を行い、日本語コースの学習環境が整備された。しかしながら、隊員帰国後は日本人教師が確保できず、隊員とともに活動した同僚教師も病気のため不在がちであり、配属先の体制が不安定となったことから、初代隊員の活動成果の定着のため再度の要請となった。1年目は同校の教師および生徒のために支援することに専念し、2年目以降は、可能であれば、市内で日本語教育を実施している中高校を巡回指導することも期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・チームティーチングによる指導など現地日本語教師の日本語能力および日本語教授法向上のための協力 ・直接指導(特に聴解・会話・読解)による生徒の日本語能力向上のための協力 ・日本文化等の紹介による教師や生徒の日本への理解を深め、同時に日本語学習の動機付けとなるような協力 ・可能であれば、市内の日本語教育を実施している中高校への巡回指導。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 中等学校用日本語教科書「あきこと友だち」(国際交流基金バンコク日本語センター)、パソコン、テレビ、ラジカセ、ビデオ		
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚日本語教師:①女性、公務員、40代、国際交流基金研修10ヶ月、日本語教授経験6年、②男性、公務員、30代、国際交流基金研修10ヶ月、日本語教授経験1年 指導対象者: 高校1~3年生、初級レベル	5) 業務使用言語 ● タイ語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: 学校教師として必要なため 経歴理由: 理由: 日本語教育を行うための必須条件 理由:		

資格条件	・学歴 大卒	性別理由: 学歴理由: 学校教師として必要なため 経歴理由: 理由: 日本語教育を行うための必須条件 理由:
------	--------	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車			

概地況域	気候(熱帯モンスーン) 気温(22~36 °C位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 4 日

要請番号(JL 018 - 08 - B - 12)

調査者名: 篠原 美恵子

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
タイ	職種 日本語教師 (コード 6852)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 2
	職種(英) Japanese Language Instructor			3	/
	指導科目(英)				年 月 日から

プログラム番号・名 0210000000015 プロジェクト名
教育の質とアクセス向上プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省基礎教育局 (受入機関名)(英語) Office of the Basic Education Commission, Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) カンチャナヌックロ中高校 (英語) Kanchananukrao School
	3) 任地 カンチャナブリ県 首都(バンコク)から 西 方向 130 Km 主要都市(カンチャナブリ市内)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同校は、1930年に設立された、生徒数約3,300人(元女子高だったため女子学生が98%)、教師数約150人の進学率100%を誇る優秀な中高一貫校。観光で有名な地方都市にある。日本語は1997年に選択科目として開講され、2002年からは高校生対象の主専攻コースが始まった。学習者は約250人で中学生(150人)が各週2コマ、高校生(100人)が週6-8コマ日本語を勉強している(計週28コマ)。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) タイでは中等教育機関での日本語教育が普及しつつあるが、教員確保が難しく、他教科の教師がバンコクの国際交流基金の実施する10ヶ月の研修を受講し、日本語教師となるケースが多い。同校のタイ人日本語教師2人もそれぞれこの研修を受講し日本語教師になった。同校は、「日本語能力試験3級(または4級)合格」という目標を掲げ、教師も生徒も熱心に日本語を教え、学んでいる。しかし、教師も初級修了レベルであることから、日本語能力に不安を感じており、生徒への直接指導とともに教師の日本語能力の向上のために隊員の協力を必要としている。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・チームティーチングによる指導など現地日本語教師の日本語能力および日本語教授法向上のための協力 ・直接指導(特に聴解・会話・読解)による生徒の日本語能力向上のための協力 ・日本文化等の紹介による教師や生徒の日本への理解を深め、同時に日本語学習の動機付けとなるような協力		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 中等学校用日本語教科書「あきこと友だち」(国際交流基金バンコク日本語センター)(中学生)、テキスト「みんなの日本語」(高校生)、「日本語の初歩」(高校生)、パソコン、テレビ、ラジカセ、ビデオなど		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚日本語教師: ①男性、公務員、40代、国際交流基金研修10ヶ月、日本語教授経験6年、②女性、公務員、40代、国際交流基金研修10ヶ月、日本語教授経験1年 指導対象者: 中学1~高校3年生、初級レベル	5) 業務使用言語 ● タイ語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 大卒	性別理由: 学歴理由: 学校教師として必要なため 経験理由:
	・日本語教授法	理由: 日本語教育を行うための必須条件 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車			

概地況域	気候(熱帯モンスーン) 気温(22~36℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
------	--

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 6 月 25 日

要請番号(JL 021 - 08- B - 08)

調査者名: 前田 奈臣

国名	職種/指導科目 (コード 6852)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
カンボジ ア	職種 日本語教師 指導科目	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英)			2	21 / 2
				3	21 / 3
プログラム番号・名 0219999999999 カンボジア その他プログラム		プロジェクト名			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育・青年・スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Youth and Sport				
	2) 配属先名 (日本語) ミンチエイ大学 (英語) Mean Chey University				
	3) 任地 バンテミアミンチェ 首都(ブンペン)から 北西 方向 359 Km 主要都市(ブンペン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 5.5 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2008年3月に開講したばかりの新しい州立大学で、科学技術学部、言語・人文・芸術学部、農業・食品加工学部、経営学部、社会地域開発学部の5つの学部からなる。初年度の生徒は700名、全て国からの奨学生・特待生である。同大学で活動するボランティアはTICA、KOICA、American Peace Corps、その他NGOなど多岐に渡っている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) カンボジアでは、全ての州に1校ずつ州立大学を設立する予定があり、ミンチエイ大学はその3校目にあたる。大学では言語学部を開講する予定であり、その中の日本語学科へ日本語教師の要望があがっていた。しかし言語学部開講は大学の開校時に教員、カリキュラムともに間に合わなかったため当面は学部ではなくコースとして運営されることとなった。初代青年海外協力隊は2008年8月より日本語コースを開始する予定であり、同コースに対し引き続いて2代目JOCV派遣の要請が寄せられた。1クラス30名の予定であり、1年コースで修了証を出す予定である。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 日本語コースのカリキュラム改善と今後の同コースへの進路計画作り。 2. カウンターパートへの日本語教授法と日本語能力の向上に向けた指導。 3. 日本語コース運営に関する大学との業務調整。 4. 授業の担当、教材の作成。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、言語専用教室、教務室、執務用机&椅子、キャビネット、コンピュータ1台、プリンター1台、コピー機				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート1名(20代女性、外国語学部英語学科卒)学生30名(18歳から20歳、初級クラス)		5) 業務使用言語 ● クメール語 () ○ ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
	・学歴 専門学校卒		性別理由:		
	・経験 社会経験 2年以上		学歴理由:		
	・日本語教授法		経験理由: 他コースとの調整業務も発生するため。		
	・実務経験		理由: 業務上不可欠		
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
概地 況域	気候(熱帯モンスーン) 気温(25度~40度℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)		
電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)					



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票 事務局記入欄

受験番号

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 7 月 5 日

要請番号(JL 027 - 08 - B - 01)

調査者名: 森 智子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ベトナム	職種 日本語教師 (コード 6852) 指導科目	●新規	●2年	1 21 / 1	年 月 から
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英)	○交替	○1年	2 21 / 2	
		1 代目	○ヶ月	3 21 / 3	
プログラム番号・名 日本語教育支援(ボランティアのみ)		プロジェクト名			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) ハノイ国家大学 (受入機関名)(英語) Vietnam National University, Hanoi				
	2) 配属先名 (日本語) ハノイ国家大学外国語大学 (英語) Vietnam National University, Hanoi University of Languages and International Studies				
	3) 任地 ハノイ市郊外 首都(ハノイ)から 西 方向 7 Km 主要都市(ハノイ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同外国語大学は、ハノイ国家大学の外国語教員および翻訳・通訳者の養成校であり、2つの学部と15の学科から構成されている。そのうち東洋言語文化学部・日本語日本文化学科は、ベトナムにおける日本語教育の中核を担う機関として、様々な新設コースも実施中であり、国内外の注目は高く、JICAをはじめ、日本大使館、国際交流基金、日系の企業や大学と非常に深い関係にある。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同学科には、1995年より5代にわたる青年海外協力隊の派遣を行ってきた。昨今、同学科では、日本語教員養成の専門コース、既習者(中級以上)向けコース、コミュニケーション・文化コースを実施しており、2008年11月からは大学院研究科に日本語日本文化修士課程が設置を予定されているなど、周囲からの関心も高い取組みが行われている。 これまで行ってきた支援は一定の成果を残したが、より特化された各コースの基盤整備と充実を図ることに期待が寄せられたため、今回の要請となった。本件と平行して長期シニア海外ボランティアが要請されている。				
	2) 期待される具体的業務内容 日本語日本文化学科の教員として、同僚教員及びシニア海外ボランティアと協力して以下の活動を行う。 ・既習者向けコースとコミュニケーション・文化コースを中心に、会話や作文等ネイティブの強みを活かして授業を行う。 ・同僚ベトナム人教員の日本語能力の向上にかかる支援を行う。 ・現状に即したカリキュラム及び教科書・教材の改善、同学科が協力するラジオ日本語講座の支援を行う。 ※シニア海外ボランティアは、主に教員養成コースを担当するほか、修士課程環境整備にかかる支援を行う予定。 ※在ベトナム日本語教師間の情報交換ネットワークも整備されつつあり、積極的な参加と活用が期待される。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 基本的な事務機材のほか、最新設備が整った視聴覚ルームが設置されている。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・学部長1名(女性/40代)・副学部長1名(女性) ・他ベトナム人教員24名・日本人非常勤講師1名(女性) ※ベトナム人教員のうち3名が留学中 ※在留邦人2名がボランティアとしてサポート中		5) 業務使用言語 ● ベトナム語 () ○ その他 (日本語)		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
	性別理由:				
	学歴 大卒 学歴理由: 大学で教鞭を執るため				
	経験 実務経験 2年以上 経験理由: 既習者に対応するため				
	理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輜 ○単車 ●自転車					
概 地 況	気候(亜熱帯) 気温(10~35℃位)		電気(□安定 ☑不安定 □なし)		
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		水道(☑安定 □不安定 □なし)		



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 5 日

要請番号(JL 027 - 08 - B - 02)

調査者名: 森 智子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ベトナム	職種 日本語教師 (コード 6852)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目			1	21 / 1	日系/短期等 年 月 日 から
	職種(英) Japanese Language Instructor			2	21 / 2	
指導科目(英)	3	21 / 3				

プログラム番号・名: 日本語教育支援(ボランティアのみ)
 プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 教育訓練省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Training

2) 配属先名 (日本語) フェ大学外国語大学
 (英語) University of Hue - College of Foreign Languages

3) 任地 フェ市郊外
 首都(ハノイ)から 南 方向 680 Km
 主要都市(フェ市)までの交通手段及び所要時間(自転車 で約 0.3 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 配属先は国立フェ大学の外国語大学であり、2006年に日本語学科が新設された。日本語の正規授業は、月～金曜日で行われており、学年によっては午前・午後の2シフト制を採っている。この他にも、ロシア語および中国語学科の第二外国語としての日本語、夜間大学での日本語教育が実施されている。これまで、JICAボランティア派遣のほか、国際交流基金や民間企業からの図書寄贈などの支援を受けた。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 ベトナム中部では、日系企業の進出や日本人観光客の増大を背景に、日本語学習者の増加が著しい。そのような地域にある同大学日本語学科では、現在、7名のベトナム人日本語教員及びJICAシニア海外ボランティア1名(2010年1月任期終了)が教鞭を執っている。同ボランティアは、日々の授業に対応しながら、開設間もない学科のカリキュラム・教材作成、同僚教員の能力向上等に尽力している。
 本要請では、青年海外協力隊による支援に切り替え、シニア海外ボランティアにより築かれた成果を引継ぎ、実際の授業現場における定着を図ることが期待される。

2) 期待される具体的業務内容
 日本語学科の教員として、同僚教員と協力して以下の活動を行う。
 ・ネイティブの強みを活かした授業を担当する。(主に会話・作文の指導、中・上級者向けの指導)
 ・学生向けの文法、語彙、音声の授業を行い、教員にもその教授法を伝える。
 ・社会人向けに行われている夜間日本語コースの支援を必要に応じて行う。

※2010年1月まではシニア海外ボランティアと相互補完的な連携活動を積極的に行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 日本語に関する各種書籍・資料、パソコン、コピー機
 ※教科書は『みんなの日本語』、『中級から学ぶ日本語』、『上級で学ぶ日本語』を使用。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル	5) 業務使用言語	6) 選考指定言語
・日本語学科々々長1名(女性/30代) ・日本語学科ベトナム人教員6名(女性/20~40代)	● ベトナム語 () ○ その他 (日本語)	☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由: 大学で教鞭を執るため
 経歴理由: 活動上で必要
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性
 ●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

概地域 気候(亜熱帯) 気温(15~40℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○ESV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 1 日

要請番号(JL 033 - 08 - B - 02)

調査者名: 臣川元寛

国名	職種/指導科目 (コード 6852)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
中華人民共和	職種 日本語教師	○新規 ●交替 3 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 2
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英)			3	21 / 3

プログラム番号・名 0330000000007 プロジェクト名
 両国民の直接交流支援

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 内蒙古自治区科学技術庁 (受入機関名)(英語) Neimenggu Science and Technology Department
	2) 配属先名 (日本語) オルドス市第三中学 (英語) Erdos No.3 Middle School
	3) 任地 内蒙古自治区オルドス市東勝区 首都(北京)から 西 方向 550 Km 主要都市(フフホト)までの交通手段及び所要時間(車 で約 4 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) モンゴル族の文化が色濃く残るオルドス市東勝区で、唯一日本語科を有する2000年設立の公立高校。現在、学生数3600名、教職員200名ほどを擁している。外国語は2001年より英語に加え日本語クラスを開設。日本語学習者は約170名。予算は公表していない。外国からの援助は受けていない。2005年から青年海外協力隊を受け入れており、現在2代目隊員(19年度1次隊・日本語教師)が在籍。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 学校では、ボランティア派遣により3名の中国人教師の日本語能力の向上と、教授法等へのアドバイスを通じた教学環境の改善に積極的に取り組んでおり、更なる向上を目指して後任要請に至った。 2代目隊員は初代隊員の活動を引き継ぎながら、「日本語能力の向上と安定化」「日本の風俗・習慣を理解し、友好交流できるような心を育てる」ことを目標として活動している。また、中国の中等教育の現場では新しいテキストの導入により問題集不足に悩んでいるが、2代目隊員は他のボランティアとの連携をはかりながら、問題集の作成に中心的な役割を果たすなど活躍している。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 高校生への授業(聴解・会話・作文)週5~10時間、普通高等学校考試(大学入試テスト)への指導も期待されている 2. 中国人日本語教師との技術交流、練習問題の作成、教学の質の向上 3. 日本文化の紹介、日中交流の促進		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 テープレコーダー、CD、DVD、インターネット可能なパソコンとプロジェクター、LL教室		

資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 中国人日本語教師3名(男性2名、女性1名)。20代から40代。経験は3年から13年。読解力・文法の知識など日本語能力は高い。	5) 業務使用言語 ● 中国語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由: 当国の教員採用事情による		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況	気候(亜寒帯気候) 気温(-30~30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
-----	---



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 1 日

要請番号(JL 033 - 08 - B - 03)

調査者名: 巨川元寛

国名	職種/指導科目 (コード 6852)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
中華人民共和	職種 日本語教師	●新規 ○交替 ○代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1	年 月 日から
	指導科目			2	21 / 2	
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英)			3	21 / 3	

プログラム番号・名 0330000000007

プロジェクト名

両国民の直接交流支援

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 吉林省科学技術庁 (受入機関名)(英語) Jilin Science and Technology Department
	2) 配属先名 (日本語) 白城師範学院 (英語) Baicheng Teacher's College
	3) 任地 吉林省白城市 首都(北京)から 北東 方向 1000 Km 主要都市(長春)までの交通手段及び所要時間(車 で約 4 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 白城市は人口200万人ほどの中型都市。4年制の高等教育機関。当学院の中で外国語学部は1978年に創設され、学部の中では最も大きな規模。教職員65名、学生702名のうち、本科生507名、専科生195名。日本語科は2007年に創設、中国人日本語教師4名、日本語を専門とする学生66名。JICAボランティア派遣実績はない。外国人教師(英語・日本語)雇用実績あり

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2007年より日本語専門コースを創設したものの、ネイティブの教師を確保することが難しい状況から協力隊に関心をもち、今回初めての申請となった。単なる労務提供ではなく、日中間の相互理解の促進を強く望むことから要請に至った。通常の授業を通じて大学生に日本語を教えるほか、同僚教師との技術交流や課外活動も期待されている。 なお、隣町の鎮業果の中等教育機関に協力隊(20年度1次隊・日本語教師)が派遣されているが、地域活動を視野に入れた学校間交流に対しても意欲を見せている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 大学生への会話を中心とした授業、週16コマ程度を想定 2. 中国人日本語教師との技術交流 3. 日本語コーナーなど課外活動の実践		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、LL教室ほか		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 中国人日本語教師4名(男性1名、女性3名)。いずれも40代。経験は17年から19年。副教授2名、講師2名。学生のレベルはゼロ初級から中級が中心。	5) 業務使用言語 ● 中国語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	・学歴 大卒	学歴理由: 当国の教員採用事情による
	・日本語教授法	理由: 業務上不可欠な要件 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

概地況	気候(亜寒帯気候) 気温(-30~30℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 1 日

要請番号(JL 033 - 08 - B - 04)

調査者名: 臣川元寛

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
中華人民共和	職種 日本語教師 (コード 6852)	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 2
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英)			3	21 / 3

プログラム番号・名 0330000000007 プロジェクト名
 両国民の直接交流支援

1) 受入省庁名(日本語) 遼寧省科学技術庁
 (受入機関名)(英語) Liaoning Science and Technology Department

2) 配属先名 (日本語) 撫順市朝鮮族第一中学
 (英語) Fuxun Korean No.1 Middle School

3) 任地 遼寧省撫順市順城区
 首都(北京)から 北東 方向 700 Km
 主要都市(瀋陽)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 1950年創設。2007年、撫順市朝鮮族第二中学との合併により規模拡大。学校敷地面積26572㎡。教職員150名。遼寧省模範高校に選ばれている。英語教育が重視される傾向がある中、80年代から実施されている日本語学習者はやや減少傾向にあるものの、学校は日本語教育の充実を継続したい意向。現在、2代目の青年海外協力隊(18年度3次隊・日本語教師)が活動中。教職員、学生とも朝鮮族が多い。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 当校ではボランティア派遣により3名の中国人教師の日本語能力の向上と、教授法等へのアドバイスを通じた教学環境の改善に取り組んでいる。3名の中国人教師は隊員の授業に毎回参加しながら授業をサポートするなど、相互技術交流の継続を強く望むことから後任要請に至った。
 また、撫順市では撫順師範高等専科学校(3年制の高等教育機関)からも青年海外協力隊要請(日本語教師)があり、20年度秋募集で要請中。撫順市朝鮮族第一中学2代目隊員は地域活動の一環として、撫順師範高等専科学校でも教鞭をとっている。そのほか、瀋陽市日本語弁論大会などにも協力している。

2) 期待される具体的業務内容

1. 学生への授業(会話・作文)週5~10コマ、普通高等学校考試(大学入試テスト)への指導も期待されている
2. 中国人日本語教師との技術交流、課外活動における学生との協力
3. 補講の指導も期待されている

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 インターネットに接続可能なコンピューター(教研室内)、LL教室、DVD機器、コピー機、ラジカセなど

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 中国人日本語教師3名(男性1名、女性2名)。40代から50代。経験は20年から34年。読解力・文法の知識など日本語能力は高い。隊員の通常授業にアシスタント的に常時協力している。	5) 業務使用言語 ● 中国語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	------------------------------------	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・学歴 大卒	性別理由:
・日本語教授法	学歴理由: 当国の教員採用事情による
	経験理由:
	理由: 業務上不可欠な要件
	理由:

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車	研修等	形態	現職教員特別参加制度
--------------------	-----	----	------------

概地域況 気候(亜寒帯気候) 気温(-25~30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 1 日

要請番号(JL 033 - 08 - B - 05)

調査者名: 臣川元寛

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
中華人民共和	職種 日本語教師 (コード 6852)	○新規 ●交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目			1 21 / 2	年 月 から
職種(英) Japanese Language Instructor	○ 2 代目	2 21 / 3	3 /		
	指導科目(英)				

プログラム番号・名 0330000000007

プロジェクト名

両国民の直接交流支援

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) 黒龍江省科学技術庁 (受入機関名)(英語) Heilongjiang Science and Technology Department
	2) 配属先名 (日本語) 鶏東県朝鮮族中学 (英語) Jidong Korean Middle School
	3) 任地 黒龍江省鶏東県 首都(北京)から 北東 方向 1700 Km 主要都市(牡丹江)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 小学校、中学校、高校までを有する鶏東県唯一の公立朝鮮族学校。1978年から日本語教育開始。教職員数96名、学生数721名。小学校4年生から高校3年生までの学生が日本語を学んでいる。杏林大学副教授(日本人)が教鞭をとったことがある。現在、青年海外協力隊(19年度2次隊・日本語教師)が在籍中。同校が位置する鶏西地域は、黒龍江省内において民間学校を含め日本語教育が最も盛んな地域である。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当校において日本語は唯一の指定学習外国語。教師の日本語の能力維持や向上を進め、学生に対して授業や日本事情の紹介を通じた異文化理解の促進が期待されている。現在、青年海外協力隊(19年度2次隊・日本語教師)が派遣されており、「隊員と任地の人達の相互理解」を基本目標として活動している。通常の活動のほか、鶏東県小学生中学生朗読コンテストへの審査員参加や近隣の鶏東県鶏林朝鮮族中学校等にも訪問するなどしている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 学生への授業(聴解・会話・作文) 普通高等学校考試(大学入試テスト)への指導も期待されている。 小学校4年生から高校3年生までの9学年に対し、それぞれ週1回程度の授業をすることが特色。 2. 週1回程度、中国人日本語教師に対する能力向上トレーニングを実施する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 テープレコーダー、LL教室、コンピューター室など		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 中国人日本語教師6名。20代から40代。経験は6年から26年。主任の日本語能力が高い他は教師のレベルは様々。2名は国際交流基金の研修で訪日経験あり。学生はゼロ初級から。	5) 業務使用言語 ● 中国語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 大卒	性別理由: 学歴理由: 当国の教員採用事情による 経験理由:
	・日本語教授法	理由: 業務上不可欠な要件 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況域	気候(亜寒帯気候) 気温(-35~30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 1 日

要請番号(JL 033 - 08- B - 06)

調査者名: 臣川元寛

国名	職種/指導科目 (コード 6852)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
中華人民共和	職種 日本語教師	○新規 ●交替 4 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 2
	職種(英) Japanese Language Instructor			3	21 / 3
	指導科目(英)				年 月 日から

プログラム番号・名 0330000000007 プロジェクト名
 両国民の直接交流支援

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) 大連科学技術局 (受入機関名)(英語) Dalian Science and Technology Department
	2) 配属先名 (日本語) 大連市第三十中学 (英語) Dalian No.30 Junior High School
	3) 任地 遼寧省大連市 首都(北京)から 東 方向 700 Km 主要都市(大連市中心部)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1987年設立。1991年から初級中学(日本の中学校に相当)となる。教職員79名、学生約870名。学生は中学入学試験の成績によってクラス分けされ、上位者の2クラスが双外語班として日本語と英語の両方を履修、下位者の1クラスは日本語のみを履修、中間層は英語のみを履修。2004年に1代目長期青年海外協力隊員が派遣され、2006年に短期隊員、3代目として長期隊員(19年度1次隊・日本語教師)が在籍中。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 大連は日本語教育が盛んな地域で、同校は2001年から双外語班の開設に取り組み、同僚教師も第2外国語としての教科書「好朋友」の編集委員となっている。これまで3代にわたる隊員の協力も評価されており、中学生への授業だけでなく、中国人教師の更なるレベルアップを目指し、引き続き要請に至った。 3代目の隊員は①学生に対する指導②同僚に対する指導③大連市全体における活動の3つを柱として活動中。11コマ程度の授業を担当しながら、毎年4月のキャンパススピーチコンテストにおける指導や日本の学校との文化交流事業にも協力。また大連市内での活動では大連市日本語教育学習研究センターへの協力や大連日本語教師会にも参加。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 中学1年生から中学3年生への授業、週12コマ程度 2. 日本語運用能力の向上を目指し、中国人教師に対するアドバイス・指導 3. 日本の学校との文化交流事業への協力 4. 課外活動、スピーチ指導等における学生、教師との交流 5. 大連市内の日本語教育研修会等への協力		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 指導用ラジカセ、印刷機、ブロードバンド設備のあるコンピューター室、教研室、LL教室など		
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 中国人日本語教師は3名。20代から40代前後。いずれも女性。経験1年、13年、17年。日本語能力は初級後半から上級レベル。学生は中学1年生から3年生。学生のレベルはゼロ初級から中級。	5) 業務使用言語 ● 中国語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
		性別理由:	
	・学歴 大卒	学歴理由: 当国の教員採用事情による	
	・日本語教授法	理由: 業務上不可欠な要件	
		理由:	

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無	○車輜 ○単車 ○自転車			

概況	気候(寒冷) 気温(-12~30℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 7 月 1 日

要請番号(JL 033 - 08 - B - 07) 調査者名: 臣川元寛

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
中華人民共和	職種 日本語教師 (コード 6852)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Japanese Language Instructor			2	21 / 2	
指導科目(英)	3	21 / 3				

プログラム番号・名 0330000000007 プロジェクト名 両国民の直接交流支援

1) 受入省庁名(日本語) 遼寧省科学技術庁
 (受入機関名)(英語) Liaoning Science and Technology Department

2) 配属先名 (日本語) 撫順師範高等専科学校
 (英語) Fuxun Teacher's College

3) 任地 遼寧省撫順市
 首都(北京)から 北東 方向 750 Km
 主要都市(瀋陽)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 撫順市は人口約185万人。学校は1978年創立の高等教育機関。1993年に校名が撫順師範高等専科学校となる。年間予算は約1.5億円。教職員約510名、学生数は約4700名。敷地面積153734㎡。外国語科は日本語科の他に英語科(工商英語、師範英語)がある。JICAボランティアの受入経験はないが、撫順市内の中等教育機関に派遣中の青年海外協力隊員(18年度3次隊・日本語教師)が日本語授業を一部協力。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 同校は3年制の高等教育機関。日本語学習者数は増加傾向にあるが、日本語専科はネイティブの日本語教師がいないことから、撫順市内の撫順市朝鮮族第一中学に派遣されている青年海外協力隊員が一部授業をサポートしてきた。日本語教育が盛んな中国東北部において、卒業生は中等教育機関の教師になったり、秘書やホテルでの就職時に有利なため日本語を学んでいる。中国人教師との技術交流のほか、学生の会話力、発音の正確さの向上を目指し、要請に至った。なお、前述の撫順市朝鮮族第一中学は、この平成20年度秋募集で後任隊員(日本語教師・3代目)を要請中。

2) 期待される具体的業務内容

1. 学生への授業(会話が中心)及び補講、授業時間数は多い
2. 中国人日本語教師との技術交流
3. 学生との課外活動への協力・指導

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 インターネットセンター、図書館(日本語図書が少しある)、LL教室、資料室など

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 中国人日本語教師2名(男性1名、女性1名)。30代と20代。経験は9年、5年。その他にも非常勤の講師が3名。学生は18歳から20歳。学生のレベル差は大きい。

5) 業務使用言語
 ● 中国語 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由: 当国の教員採用事情による
 経験理由:
 理由: 業務上不可欠な要件
 理由:

・学歴 大卒

・日本語教授法

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

概地況域 気候(寒冷) 気温(-30~30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 3 日

要請番号(JL 033 - 08 - B - 09)

調査者名: 中坊 容子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
中華人民共和	職種 日本語教師 (コード 6852)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1	年 月 から
	指導科目			2	21 / 2	
	職種(英) Japanese Language Instructor			3	21 / 3	
	指導科目(英)					

プログラム番号・名 0330000000007 プロジェクト名 両国民の直接交流支援

1) 受入省庁名(日本語) 新疆ウイグル自治区科学技術庁
(受入機関名)(英語) Xinzhang Science and Technology Department

2) 配属先名 (日本語) 新疆大学 外国語学院
(英語) Xinzhang University Wai guo yu xue yuan

3) 任地 新疆ウイグル自治区ウルムチ市
首都(北京)から 西 方向 3700 Km
主要都市(ウルムチ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.3 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
新疆唯一の国の重点大学。21の学部と70の学科がある。生徒数は本科(4年制)と専科(3年制)合わせて19000人を擁する総合大学。隊員は外国語学院日本語研究室に所属。日本語専科(3年制)は2008年6月をもってが終了したが、2008年9月から英語・日本語を同時に学習する英語・日本語双語学科(4年制)がスタートする。初年度は一クラス(30~40名)のみを募集予定。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
9月からの英語・日本語を同時に学習する英語・日本語双語学科の開設を受けて引き続き隊員の要請に至った。隊員は双語クラスだけでなく、第2外国語クラス・成人教育クラス・大学院の選択クラスなどでの授業を行う。新疆の日本語学習者は少なくはないが、日本人と接する機会は極めて少ないため、課外でも日本文化・日本事情等の紹介をすることも期待されている。現在派遣中の隊員(18-3日本語教師)は市内の他の隊員と協力して、毎週ウルムチ市内で日本語コーナーなどの地域活動を行っており、市内の日本語学習者にも積極的に交流の機会を提供している。

2) 期待される具体的業務内容

1. 毎週10から14コマの授業を担当(1コマ50分)
2. 作文の添削
3. 中国人日本語教師のサポート及びレベルアップ
4. 試験問題の作成
5. カリキュラム整備のサポート
6. 日本紹介・日中交流イベントでの講義

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
LL教室(テープ・MP3・CD再生可能)、マルチメディア教室(スクリーン・DVDデッキ・ビデオデッキ)、テープレコーダー

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 中国人日本語教師5名(常勤3名 非常勤2名)。20代後半~30代前半。教授経験は1年から6年。皆日本語能力は高い。 学生は18歳から22歳中心 ゼロ初級スタート	5) 業務使用言語 ● 中国語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	------------------------------------	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:	
・学歴 大卒	学歴理由: 当国の教員採用事情による
・経歴 指導経験	経歴理由: 業務上不可欠な要件
・日本語教授法	理由: 業務上不可欠な要件
	理由:

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	研修等	形態	現職教員特別参加制度
--------------------	-----	----	------------

概地況 気候(乾燥・寒冷) 気温(-25~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 3 日

要請番号(JL 033 - 08 - B - 10)

調査者名: 中坊 容子

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
中華人民共和	職種 日本語教師 (コード 6852) 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英)			2	21 / 2	
		3	21 / 3			

プログラム番号・名 0330000000007

プロジェクト名

両国民の直接交流支援

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 湖北省科学技術庁 (受入機関名)(英語) Hubei Science and Technology Department
	2) 配属先名 (日本語) 黄石理工学院 外国語学院 (英語) Huangshi Institute of Technology Wai guo yu xue yuan
	3) 任地 湖北省黄石市 首都(北京)から 南 方向 1225 Km 主要都市(武漢)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 黄石市には200以上の湖があり、学校の前にも湖が広がる。学校の総面積14900㎡ 建築面積5300㎡、16の学部がある。日本語を教えている外国語学院は2004年12月に設立。現在の学生数は600人。教職員数は70人。日本語教育は英語科の第2外国語として2006年に始まったばかりで、200名の生徒が日本語を学んでいる。外国からの援助はまだ受けたことがない。英語のネイティブ教師が6名在籍している。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 授業は中国人教師1人がすべて担当しており、一人で日本語を教えることに不安を感じている。2007年まで市内の黄石師範学院に派遣されていた隊員(16-1日本語教師)と当校の先生との交流があり、今回要請に至った。隊員はこの中国人教師と協力して、手探り段階の日本語教育の形を作り、学生に日本語を通じて日本を紹介することが求められている。また、2009年か2010年には日本語科の開設を目指しており、本科開設のためのアドバイスも求められている。外国語学院自体も設立されたばかりであるため、学校も国際的な人材を育てるために隊員を通じた異文化理解・国際交流を切望している。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 英語本科(4年制)・英語専科(3年制)の学生に第二外国語としての日本語の授業 2. 日本文化紹介・交流の促進のための課外活動の支援 3. 日本語科開設準備のアドバイス	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 LL教室、マルチメディア教室、コピー機、パソコン、テープレコーダー	
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 中国人日本語教師1名(女性36歳。日中の合資企業で通訳10年。日本語検定1級。) 学生は18歳から20歳中心 ゼロ初級から3級合格レベル	5) 業務使用言語 ● 中国語 () ○ ()
	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)	

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 大卒	性別理由: 学歴理由: 当国の教員採用事情による 経験理由:
	・日本語教授法	理由: 業務上不可欠な要件 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況域	気候(内陸性) 気温(-2~38℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 3 日

要請番号(JL 033 - 08 - B - 11)

調査者名: 中坊 容子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
中華人民共和	職種 日本語教師 (コード 8852) 指導科目	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英)			2	21 / 2
				3	21 / 3

プログラム番号・名 0330000000007 プロジェクト名 両国民の直接交流支援

1) 受入省庁名(日本語) 安徽省科学技術庁
 (受入機関名)(英語) Anhui Science and Technology Department

2) 配属先名 (日本語) 安徽農業大学 外国語学院
 (英語) ANHUI AGRICULTURAL UNIVERSITY

3) 任地 安徽省合肥市
 首都(北京)から 南 方向 1110 Km
 主要都市(合肥)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 1954年設立の安徽省の重点大学。15の学部、58学科がある。学生数2万6千人、教職員数1千人。日本語学科が属する外国語学部は学生数900人。日本語学科は2004年開設。4年生59人・3年生59人・2年生44人・1年生32人。2008年に6月に初の卒業生を出した。外国からの援助はまだ受けたことがない。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 日本語本科が始まったばかりであり、教師は20代の若手が多い。授業だけではなく、日中間の相互理解の促進も強く望んでいることから要請に至った。通常の授業で日本語を教えるほか、同僚教師との技術交流や課外活動も期待されている。安徽省では、2008年5月に「安徽日本文化月間2008」が行われ、本科(4年の大学)と専科(3年の大学)の学生が集まり日本文化祭が行うなど、近年日本語教育が盛んになってきている。現在安徽中澳学院(専科)に派遣されている隊員もこの祭りの開催に大きく貢献した。祭り以降、地域の教師間の交流も活発化してきている。なお、20-1次隊で安徽大学(本科)に隊員が配属された。

2) 期待される具体的業務内容

1. 会話・作文・日本文学・日本概況などの授業
2. 若手中国人日本語教師のレベルアップ・相互交流
3. 日本の風土・文化・習慣などを紹介する課外活動

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 LL教室、マルチメディア教室、コピー機、パソコン、テープレコーダー

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 中国人日本語教師8名(男4、女4 20代~40代)、教授経験は1年から6年。内2名は日本の大学卒。日本人日本語教師1名
 学生は18歳から20歳中心 ゼロ初級から2・3級合格レベル

5) 業務使用言語
 ● 中国語 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由: 当国の教員採用事情による
 経歴理由:
 理由: 業務上不可欠な要件
 理由:

・学歴 大卒

・日本語教授法

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度

○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車

概地域況 気候(内陸性) 気温(-2~38℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 1 日

要請番号(JL 033 - 08 - B - 12)

調査者名: 臣川元寛

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
中華人民共和	職種 日本語教師 (コード 6852)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 2
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英)			3	21 / 3
				年 月 日から	

プログラム番号・名 0330000000007

プロジェクト名

両国民の直接交流支援

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 吉林省科学技術庁 (受入機関名)(英語) Jilin Science and Technology Department
	2)配属先名 (日本語) 梅河口市朝鮮族中学 (英語) Meihekou Korean Middle School
	3)任地 遼寧省撫順市 首都(北京)から 北東 方向 1000 Km 主要都市(長春)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 吉林省梅河口市は遼寧省境にある人口28万人程度の小規模都市。朝鮮族が約40%。学校は1978年創立。2008年3月に山城鎮第二中学校と合併。中高一貫の全日制朝鮮族学校。吉林省の重点学校に指定。教職員数171名、学生数1390名。校内では朝鮮語が飛び交い、民族教育を大切にしている。日本語学習者は500名以上。年間予算は約8000万円。現在、隊員(18年度2次隊・日本語教師)が活動中。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 主に学生への会話指導に期待が寄せられ初代隊員が派遣された。同僚は日本語教師としてはベテランの域にあるものの、初代隊員が①生徒に対して日本語運用能力の向上②同僚教員に対して日本語運用能力、日本語指導法の向上を大きな目標として活動する中で、初代隊員の授業への真摯な姿勢などが評価され、継続的な要請がなされた。 日本語教育に関しては、2008年度から吉林省全体でコミュニケーション教材を使用することが決まっており、隊員にはその教材の活用も期待されている。	
	2)期待される具体的業務内容 1. 会話を中心とした学生への授業、週10コマ程度 2. 中国人日本語教師との技術交流 3. 日本文化紹介などの活動	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、インターネット設備、プロジェクター、スクリーン、ビデオカメラ、OHPなど	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 中国人日本語教師6名(男性1名、女性5名)。いずれも30代後半から40代。ほとんどの教員が10年以上の経験をもつ。 学生は16歳から18歳が中心で、ゼロ初級から中級レベル。	5)業務使用言語 ●中国語 () ○ ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 大卒	性別理由: 学歴理由: 当国の教員採用事情による 経験理由:
	・日本語教授法	理由: 業務上不可欠な要件 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況	気候(寒冷) 気温(-24~27℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 1 日

要請番号(JL 033 - 08 - B - 13)

調査者名: 中坊 容子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
中華人民共和	職種 日本語教師 (コード 6852) 指導科目	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英)			2	21 / 2
			3	21 / 3	年 月 から
プログラム番号・名 0330000000007		プロジェクト名			
両国民の直接交流支援					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 雲南省科学技術庁 (受入機関名)(英語) Yunnan Science and Technology Department				
	2) 配属先名 (日本語) 雲南師範大学 外語学院 (英語) Yunnan Normal University Wai guo yu xue yuan				
	3) 任地 雲南省昆明市 首都(北京)から 南 方向 3000 Km 主要都市(昆明市街地)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.8 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1938年に成立した歴史ある大学。大学全体では、教職員数2,100名、学生数13,500名。学生は3分の2が地元出身。外語学院では、2001年より第2外国語として日本語を取り入れ、2004年に日本語専攻の本科(4年生)を開始した。1学年1クラス、1クラスは30名。卒業後は観光業を目指す者が多いため、観光日本語も勉強しており、ほとんどの学生がガイド免許を取得している。他にVSOからの援助がある。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 日本語の本科が始まったばかりであり、学生のレベルアップと中国人教師のブラッシュアップを望んでいることから要請に至った。中国で日本語を生かした仕事に就くには、日本語能力試験に合格することは必須となっており、日本語能力試験の対策が求められている。また、卒業後は多くの学生が観光関係の仕事に就くことから、特に会話、聴解のレベルアップが求められている。他にも授業や課外活動を通じて、学生の日本に対する理解と異文化理解の姿勢が身につくことが期待されている。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 3、4年生に対し、日本語能力試験1級、2級の指導を行う。 2. 会話、聴解の授業を担当し、学生のレベルアップを目指す。 3. 日本の文化、社会を学生に紹介する。(特に新しい文化について)				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 マルチメディア教室				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 中国人教師3名(30~40代女性2名、40代男性1名) 日本人教師2名(60~70代男性2名) 学生は18~22歳の大学生 ゼロ初級から2級合格レベル		5) 業務使用言語 ● 中国語 () ○ ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
	性別理由:				
	・学歴 大卒 学歴理由: 当国の教員採用事情による				
	・経験 指導経験 経験理由: 業務上不可欠な要件				
	・日本語教授法 理由: 業務上不可欠な要件 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
概 況	気候(温暖湿潤気候) 気温(-2~30℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)		
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)				



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 31 日

要請番号(JL 033 - 08 - B - 15)

調査者名: 中坊 容子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
中華人民共和	職種 日本語教師 (コード 6852) 指導科目	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英)			1 21 / 1	年 月 日から
				2 21 / 2	
				3 21 / 3	

プログラム番号・名 0330000000007 プロジェクト名
 両国民の直接交流支援

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 安徽省科学技術庁 (受入機関名)(英語) Anhui Science and Technology Department
	2) 配属先名 (日本語) 安徽中澳職業学院 (英語) Anhui China-Australia Technology And Vocational College
	3) 任地 安徽省合肥市 首都(北京)から 南 方向 1110 Km 主要都市(合肥市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 安徽省合肥市内にある1998年に安徽省の科学技術庁とオーストラリアのTAFE学院が投資し創立された専科の大学(3年生の短期大学)。安徽省のIELTSとJ-TESTの試験地に指定されている。学生数2000人。4つの学部、18の学科がある。日本語科は外国語学部に属している。オーストラリアのCENTRAL TAFE学院と提携しており、年に数回、1ヶ月程度の期間オーストラリアから教師が派遣されている。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 日本語学科の学生数418名。ビジネス日本語クラスと旅行日本語クラスがある(1年生:ビジネスクラス×3、2年生:ビジネスクラス×3 旅行クラス×1、3年生:ビジネスクラス×2 旅行クラス×1)。どの教師も日本語教育の経験は浅いが、日本語教育に対して非常に熱心であり、隊員を大切にしている。専科の大学(3年制)は本科の大学(4年制)に比べて学習の動機や日本人との交流の機会も少いため、課外活動を通しての学生との交流も期待されている。前任(18年度2次隊)は2008年6月にカウンターパートと協力して、専科の学生のための日本文化祭りを企画実行し、大成功をおさめた。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 会話・作文等の授業を行う 2. 中国人日本語教師のレベルアップ 3. 課外活動や日本文化祭りの開催の補助		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ボランティア専用のパソコン(windows XP) プリンター マルチメディア教室 LL教室 コピー機 スクリーン		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 中国人日本語教師女3名(40代1名 20代1名) 学生: 大学生	5) 業務使用言語 ● 中国語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 大卒	性別理由: 学歴理由: 当国の教員採用事情による 経験理由:
	・日本語教授法	理由: 業務上不可欠な要件 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況域	気候(温帯気候) 気温(0 - 28℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
------	--



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 8 月 8 日

要請番号 (JL 033 - 08 - B - 16)

調査者名: 中坊 容子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
中華人民共和	職種 日本語教師 (コード 6852)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV 日系/短期等		
	指導科目			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Japanese Language Instructor			2	21 / 2	
指導科目(英)	3	21 / 3				
プログラム番号・名 0330000000007		プロジェクト名				
両国民の直接交流支援						
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 寧夏回族自治区科学技術庁 (受入機関名)(英語) Ning Xia Science and Technology Department					
	2) 配属先名 (日本語) 北方民族大学 (英語) School of Foreign Languages and Cultures The North University for Ethnicities					
	3) 任地 寧夏回族自治区銀川市 首都(北京)から 西 方向 870 Km 主要都市(銀川市内)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.8 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 銀川市の新市街にある1984年創立の国家民族事務委員会直属の民族大学。総面積76万㎡。41民族の生徒がいる。全学生数8693名。日本語科は外国語学部に属する。寧夏回族自治区では寧夏大学に続き設立された2校目の日本語本科である。市内には回族(イスラム族)がたくさん暮らしていてモスクもあり、イスラム情緒が漂う。現在同校にはデザイン隊員(18-2)が派遣されている。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 日本語科は2006年9月に設立されたばかり。現在一年生35人×2クラス 2年生35人×1クラスがある。3年生・4年生はまだいない。中国人教師は皆日本への留学経験があるが、日本語の正しい表現や日本語らしい日本語について不安を持ちながら授業をしている状態である。2008年2月から6月まで日本語教師短期ボランティアが派遣されており、日本語指導やカリキュラム整備等にあたったが、発足間もない日本語科であるため、引き続き長期派遣を希望している。中国人日本語教師間の仲がよく、教研室で交流する機会が多いのが特徴である。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 会話・作文・読解などの授業 2. 中国人日本語教師のレベルアップ 3. カリキュラム整備の補佐 4. 日本文化紹介などの課外活動					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 レーザープリンター パソコン ビデオデッキ、ラジカセ、OHP、LL教室、					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 中国人日本語教師 : 女性2名 (40代 20代) 男性1名 (40代) 学生: 大学生 (18歳~23歳)		5) 業務使用言語 ● 中国語 () ○ ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由					
	性別理由:					
	・学歴 大卒 学歴理由: 当国の教員採用事情による					
	・日本語教授法 理由: 業務上不可欠な要件 理由:					
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車						
概地域	気候(乾燥帯気候) 気温(-18 - 34℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし)	
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)				水道(☑安定 □不安定 □なし)	



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 8 月 10 日

要請番号(JL 033 - 08 - B - 17)

調査者名: 中坊 容子

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望期間	派遣希望時期	
中華人民共和国	職種 日本語教師 (コード 6852)	(長期のみ)	● 2 年	1	21 / 1
	指導科目	○ 新規	○ 1 年	2	21 / 2
	職種(英) Japanese Language Instructor	○ 交替	○ ヶ月	3	21 / 3
	指導科目(英)	代目			年 月 から

プログラム番号・名 0330000000007 プロジェクト名
 両国民の直接交流支援

1) 受入省庁名(日本語) 河南省科学技術庁
 (受入機関名)(英語) Anhui Science and Technology Department

2) 配属先名 (日本語) 信陽師範学院
 (英語) xin yang normal University

3) 任地 河南省信陽市
 首都(北京)から 南西 方向 800 Km
 主要都市(鄭州)までの交通手段及び所要時間(車 で約 3 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 湖北省に近い河南省南部の信陽市にある1975年設立の省の重点師範大学。総面積79.万㎡。18の学部、44の学科がある。学生数16000人、教職員数1327人。学生のほとんどが河南省の農村出身で卒業後も約70%の学生が省内の中学、高校の教師となる。日本語学科は外国語学部に属する。英語の教師はイギリス、オーストラリア、カナダから教師が10名ほどいるが、日本人日本語教師の受け入れ実績はない。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 日本語本科は2007年9月開設。1年生は60名(30名×2クラス)。2,3,4年生はまだいない。ゼロ初級スタートのの学生がほとんどだが、卒業時までには日本語能力試験1級か2級合格レベルになることを目指している。他にも、他学科の学生約1000人が第2外国語として日本語を学んでいる。中国人教師は13名いるが、赴日歴のあるものは1名のみ。中国人教師の日本語のレベルアップも急務である。また、日本人がほとんどいない地方都市であることから、日本人と接することも普段はないため、授業のみならず日本に関する文化紹介、交流促進も期待されている。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 会話、作文、日本概況、文学等の授業(週10~12時間を想定)
 2. 日本語コーナー、スピーチコンテスト等の課外活動
 3. 同僚教師へのアドバイスとケア

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 LL教室、マルチメディア教室、インターネット等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 中国人教師:13名(20代~45歳。30前後が一番多い) 学生:18~22歳の大学生 ゼロ初級開始	5) 業務使用言語 ● 中国語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	---------------------------------	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:	
・学歴 大卒	学歴理由: 当国の教員採用事情による
・日本語教授法	経験理由: 理由: 業務上不可欠な要件
	理由:

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

概地 気候(温帯気候) 気温(-2 - 30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 8 月 10 日

要請番号(JL 033 - 08 - B - 18)

調査者名: 中坊 容子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
中華人民共和	職種 日本語教師 (コード 6852) 指導科目	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英)			2	21 / 2	
			3	21 / 3		

プログラム番号・名 0330000000007 プロジェクト名
 両国民の直接交流支援

1) 受入省庁名(日本語) 江西省科学技術庁
 (受入機関名)(英語) Anhui Science and Technology Department

2) 配属先名 (日本語) 江西農業大学南昌商学院
 (英語) nanchang business college of Jiangxi Agricultural University

3) 任地 江西省南昌市
 首都(北京)から 南 方向 1200 Km
 主要都市(南昌市内)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.2 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 江西農業大学と江西亨通房地產開発会社の共同事業として2001年設立された、農業大学内にある公的機関。南昌の郊外にある経済開発区に位置し、5つの学部と20の学科がある。在校生5868名、教職員230名。日本語学部が所属する外国語学科は学生540名、教師36名、外国人教師(米国)2名。同校の日本語教育の歴史は浅く、2006年に日本語学部が設立されたばかりである。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 日本語学部は現在2年生と1年生の2学年のみ。1学年3クラス(各クラス30名)で総学習者数180名。2008年も90名の生徒が入学予定であり、江西省の日本語学科では最大規模になる予定。他にも英語学科の第二外国語としての日本語クラスがある。外国語学院の副院長が日本に留学していたことがあるため、日本語教育に非常に力を入れており、校内でのイベントも多い。南昌市自体も日本語教育が盛んな地域で、市内での日本イベントも頻繁に行われている。前任(18-3)は校内のイベントや省内の大学17校が参加して行われる江西省日本文化祭の開催を積極的に手伝っている。

2) 期待される具体的業務内容

- 1 学生への授業
- 2 若手日本語教師のレベルアップ
- 3 生徒にあった教材や資料作り
- 4 課外活動
- 5 他の日本語教育機関との交流促進

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 LL教室、パソコン、コピー機、DVDプレーヤーなど。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 20代2人、30代1人、40代1人、50代1人 学習者: 大学生 2年生 日本語能力試験3級レベル。 1年生 初級	5) 業務使用言語 ● 中国語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	------------------------------------	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由: 当国の教員採用事情による
 経験理由:
 理由: 業務上不可欠な要件
 理由:

活動用交通手段の必要性
 ○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

概地況域 気候(温帯気候) 気温(-2 - 30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 8 月 10 日

要請番号(JL 033 - 08 - B - 19)

調査者名: 中坊 容子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
中華人民共和	職種 日本語教師 (コード 6852) 指導科目	○新規 ●交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英)			1 21 / 1	2 21 / 2

プログラム番号・名 0330000000007

プロジェクト名

両国民の直接交流支援

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) 湖北省科学技術庁 (受入機関名)(英語) Hebei Science and Technology Department
	2) 配属先名 (日本語) 湖北民族学院外国語学院 (英語) hu bei ethnic college
	3) 任地 湖北省恩施市 首都(北京)から 南 方向 1220 Km 主要都市(武漢)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 自然豊かな恩施土家族苗族自治州の州都恩施市に位置する湖北省直属の民族大学。外国語学院の設立は1999年。日本語学科は2005年開講。現在学科としては英語と日本語がある。第2外国語としてはフランス語とドイツ語がある。英語科で日本語を第2外国語として履修している学生は約180名。隊員は第2外国語の学生は担当しない予定。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 日本語科は2005年8月開講。現在1年生50名・2年生42名・3年生41名(内11名が1級合格)。2008年9月には4学年が揃い、より高度な内容の授業が必要になるが、現在若手教師が多いため、学生への授業と同時に教師の能力向上が望まれている。また、日本語スピーチコンテストなどのイベントも多く、日本にちなんだ企画も多く行われているため、今後もイベントのフォローが期待されている。前任(20短期)は2008年5月に校内で行われた第1回日本文化祭の開催を支援した。学生は日常生活においても隊員と交流することを楽しみにしている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 学生への授業(会話、作文、日本概況、日本文学等) 2. 日本の文化紹介 3. 若手教師の日本語能力・指導能力の向上 4. 日本語科のイベント及び課外活動の支援		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 マルチメディア教室、プロジェクター、LL教室、インターネット		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 中国人日本語教師:女性3名(20代・1級合格)、男性1名(日本語教育40年の経験)。皆、文法知識・会話能力・聞き取り能力共に高い。日本人日本語教師:2名(60代) 学生:大学生。ほとんどが初級スタート	5) 業務使用言語 ● 中国語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由		

資格条件	性別理由:
	・学歴 大卒 学歴理由: 当国の教員採用事情による 経験理由:
・日本語教授法 理由: 業務上不可欠な要件 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況域	気候(温帯気候) 気温(-5 - 33℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○ESV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 8 月 10 日

要請番号(JL 033 - 08- B - 20)

調査者名: 古川 寛

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
中華人民共和	職種 日本語教師 (コード 6852) 指導科目	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	2			21 / 2	
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英)			3	/

プログラム番号・名 0330000000007 プロジェクト名
 両国民の直接交流支援

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 山東省科学技術庁 (受入機関名)(英語) Shandong Science and Technology Department			
	2) 配属先名 (日本語) 荷澤学院 (英語) Heze University			
	3) 任地 山東省荷澤市 首都(北京)から 南 方向 500 Km 主要都市(済南)までの交通手段及び所要時間(車 で約 4 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 設立は1948年。師範学校等を経て2004年に荷澤学院となった。荷澤市内に3つのキャンパスを持ち、2007年時点の学生数は16000人。外国語専攻科は英語のみ。第2外国語として日本語の授業が行われている。山東省での日本語熱の高まりにより、近い将来、日本語専攻科を設立する構想を持っている。予算は未公表。学校HPは http://www.hezeu.edu.cn/index.asp			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当校は山東省内陸部の荷澤市にある大学。山東省沿海部には日本企業が多数進出しており、山東省では日本語学習者が増加傾向にある。ただし、内陸部に在住する日本人は多くなく、荷澤市に在住する日本人も非常に少ない。本校では第2外国語として日本語の授業を行っている。日本語教師数3名。日本語教師、学生の日本語レベルの向上を目指すため、隊員の要請がなされた。			
	2) 期待される具体的業務内容 1. 会話、聴解を中心とする学生への授業 2. 中国人日本語教師のレベルアップ 3. 中国人教師が取り入れることのできる教授法の紹介 4. 学生の異文化理解の促進			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 LL教室・ラジカセなど			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 20~30代男性教師1名。20~30代女性教師2名。全員が大卒、日本語検定1級レベル。	5) 業務使用言語 ● 中国語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由			
	性別理由:			
	・学歴 大卒 学歴理由: 当国の教員採用事情による 経験理由:			
	・日本語教授法 理由: 業務上不可欠な要件 理由:			
活動用交通手段の必要性				
○有 ●無	○車輜 ○単車 ○自転車	研修等	形態	現職教員特別参加制度
概地域	気候(温帯気候) 気温(0-30℃位) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	電気(☑安定 □不安定 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)	



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 8 月 10 日

要請番号(JL 033 - 08 - B - 21)

調査者名:古川 寛

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
中華人民共和	職種 日本語教師 (コード 6852) 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	1	21 / 1
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英)			2	21 / 2
				3	/

プログラム番号・名 0330000000007 プロジェクト名
 両国民の直接交流支援

配属先概要
 1) 受入省庁名(日本語) 湖南省科学技術庁
 (受入機関名)(英語) Henan Science and Technology Department
 2) 配属先名 (日本語) 湖南環境生物職業技術学院
 (英語) Hunan Environment biology college
 3) 任地 湖南省衡陽市
 首都(北京)から 南 方向 1500 Km
 主要都市(長沙)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)
 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 1975年に湖南農学院衡陽分院として設立された。その後、いくつかの近隣の学校を吸収合併し、現在の形態である農林業系短大(3年制)となった。衡陽市街地から車で30分に位置する。毎年数名の外国人英語教師を雇用している。予算は公表していない。

要請概要
 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 2007年から第1外国語としての日本語教育をスタートさせた。第2外国語としての日本語教育は数年前から行なっている。2007年度から専属の日本語教師を雇ったところであり、日本人日本語教師はいない。語学に力を入れている学校であり、日本語を第1外国語としてスタートさせたところであるので、これを軌道に乗せるべく協力隊日本語教師要請があがった。
 2) 期待される具体的業務内容
 ①日本語科の学生への授業。
 ②日本語教師への指導。
 ③日本文化紹介活動。
 ④学院の日本語教育充実のためのアドバイス。
 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 パソコン、コピー機、DVDプレーヤーなど。
 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 中国人日本語教師は男性1名、女性1名の計2名。2名とも大卒。
 5) 業務使用言語
 ● 中国語 ()
 ○ ()
 6) 選考指定言語
 ☑ 英語 (レベル:)
 □ (レベル:)

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 性別理由:
 ・学歴 大卒 学歴理由: 当国の教員採用事情による
 経験理由:
 ・日本語教授法 理由: 業務上不可欠な要件
 理由:

活動用交通手段の必要性
 ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車
 研修等 形態 現職教員特別参加制度

概地況 気候(温帯気候) 気温(-2 - 30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○ESV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 8 月 10 日

要請番号(JL 033 - 08 - B - 22)

調査者名:古川 寛

国名	職種/指導科目 (コード 6852)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
中華人民共和	職種 日本語教師	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 2
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英)			3	/

プログラム番号・名 0330000000007 プロジェクト名 両国民の直接交流支援

1) 受入省庁名(日本語) 山東省科学技術庁
 (受入機関名)(英語) Shandong Science and Technology Department

2) 配属先名 (日本語) 山東経貿職業学院
 (英語) Shandong Vocational College of Economics and Business

3) 任地 山東省ウエイ坊市
 首都(北京)から 南東 方向 500 Km
 主要都市(済南)までの交通手段及び所要時間(車 で約 3 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 中国の教育システムは6年間の小学、3年間の初級中学、3年間の高級中学からなる。当校は職業訓練校であり、高級中学卒業生を受け入れている。3年制。生徒数8000名、日本語教育は2006年から行なっている。日本語学習生徒は専攻約30名。非専攻約120名。日本語教師は1名。予算は公表していない。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 当校は山東省の山東半島のつけねにある。山東省沿海部は地理的に近い韓国からの進出企業が多く、また、日本企業も多数進出しており、山東省では韓国語・日本語学習者が増加傾向にある。
 当校にはイギリス人英語教師2名、韓国人韓国語教師1名が在籍している。歴史の浅い日本語教育部門を充実させるため、青年海外協力隊員の要請があった。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 生徒への授業
 2. 中国人教師のレベルアップ
 3. 中国人教師が取り入れることのできる教授法の紹介
 4. 学生の異文化理解の促進
 5. 当校の日本語教育の充実

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 LL教室、PC、プリンター、複写機、ラジカセ等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 20代中国人日本語教師1名。日本語検定2級レベル。日本渡航経験はない。

5) 業務使用言語
 ● 中国語 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由: 当国の教員採用事情による
 経歴理由:
 理由: 業務上不可欠な要件
 理由:

・学歴 大卒

・日本語教授法

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

概地域 気候(温帯気候) 気温(0 - 30℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 1 月 27 日

要請番号(JL 033 - 08 - B - 24)

調査者名: 古川 寛

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
中華人民共和	職種 日本語教師 (コード 6852) 指導科目	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	JOCV/SV 21 / 1	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英)			2	21 / 2	
3	21 / 3					

プログラム番号・名 0330000000007

プロジェクト名

両国民の直接交流支援

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) 大連市科学局 (受入機関名)(英語) Dalian Ministry of Science and Technology
	2) 配属先名 (日本語) 大連市西崗区教育局 (英語) dalian shi xi gang qu education department
	3) 任地 遼寧省大連市西崗区 首都(北京)から 南東 方向 450 Km 主要都市(大連)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 大連市は7つの区と3つの県レベルの市、および1つの県によって構成されている。7つの区が大連市の中核をなしているが、西崗区はその7つの区のうちの1つの区。教育局は西崗区の教育を司っている。予算は公表していない。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 中国東北部では、中等教育(日本の中学と高校にあたる)における日本語教育が盛んであるが、近年になって日本語から英語へのシフトが進んでおり、全般的に日本語教育は衰退傾向にある。まず、初等中学(日本の中学にあたる)の日本語教育学習者が減り、その卒業者が高級中学(日本の高校にあたる)に進んだ段階で、高級中学の日本語学習者が減るパターンが増えている。このような状況下、大連市では、初級中学における第二外国語としての日本語教育を普及させることを計画、教科書作成や研修活動を進めている。この第二外国語としての日本語教育普及計画推進のために青年海外協力隊日本語教師要請がなされた。	
	2) 期待される具体的業務内容 大連市は初等中学における第二外国語日本語教育を進める計画を行なっている。授業は日本語レベルの低い他教科の教員なども動員して行なわれており、教員養成が課題となっている。 隊員は西崗区教育局に籍を置き、西崗区内の中学校を巡回指導する。巡回指導では実際に日本語の授業を受け持ちながら、中国人日本語教師への授業指導を行なう。 余力があれば、大連市教育局の進めている日本語教育普及計画推進のための各種協力活動を行なっていく。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、プロジェクター等	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教育局のスタッフ。女性3名。大卒。20代~40代。日本語教育従事経験2年~18年。	5) 業務使用言語 ● 中国語 () ○ ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 大卒	性別理由: 学歴理由:業務上必要な最低条件
	・経験 実務経験 3年以上	経験理由:調整的な業務を求められているため
	・日本語教授法	理由:業務上不可欠な要件 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況域	気候(亜寒帯気候) 気温(-20 - 35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄 受験番号

事務局記入欄

記入日:平成 20 年 1 月 31 日

要請番号 (JL 033 - 08 - B - 25)

調査者名: 古川 寛

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
中華人民共和	職種 日本語教師 (コード 6852)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1	年 月 から
	指導科目			2	21 / 2	
	職種 (英) Japanese Language Instructor			3	21 / 3	
	指導科目 (英)					

プログラム番号・名 0330000000007 プロジェクト名
両国民の直接交流支援

1) 受入省庁名 (日本語) 山東省科学技術部
(受入機関名) (英語) Shandong Ministry of Science and Technology

2) 配属先名 (日本語) 山東科技職業学院
(英語) Shandong Vocational School for Science and Technology

3) 任地 山東省ウェイ坊市
首都 (北京) から 南東 方向 500 Km
主要都市 (済南) までの交通手段及び所要時間 (車 で約 3 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア)
中国の教育システムは6年間の小学、3年間の初級中学、3年間の高級中学からなる。当校は職業訓練校であり、初級中学卒業者と高級中学卒業者を受け入れている。初級中学卒業者は5年間、高級中学卒業者は3年間、この学校に在籍することとなっている。生徒数11000名、日本語専攻教育は2005年から行なっている。日本語学習生徒は約150人。日本語教師は5名。予算は公表していない。

1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
当校は山東省の山東半島のつねねにある。山東省沿海部は地理的に近い韓国からの進出企業が多く、また、日本企業も多数進出しており、山東省では韓国語・日本語学習者が増加傾向にある。当校は外国語教育に力を入れており、外国人教師が約30名在籍している。うち20名が韓国人。日本人日本語教師も在籍しているが、短期契約者が多い。歴史の浅い日本語教育部門を発展させるために、2年間じっくりと活動できる青年海外協力隊要請があがった。

2) 期待される具体的業務内容
1. 生徒への授業
2. 中国人教師のレベルアップ
3. 中国人教師が取り入れることのできる教授法の紹介
4. 学生の異文化理解の促進

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
PC, プリンター、複写機、ラジカセ、LL教室

4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル
20代女性教師2名。日本語検定2級レベル。日本渡航経験はない。

5) 業務使用言語
● 中国語 ()
○ ()

6) 選考指定言語
☑ 英語 (レベル:)
□ (レベル:)

条件 (資格、免許、性別) 及びその理由

資格条件

・学歴 大卒 性別理由:
学歴理由: 業務上必要な最低条件
経験理由:
・日本語教授法 理由: 業務実施上不可欠
理由:

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度

○ 有 ● 無 ○ 車輦 ○ 単車 ○ 自転車

概地域 気候 (温帯気候) 気温 (0 - 30 °C 位) 電気 (☑ 安定 □ 不安定 □ なし)
電話 (□ インターネット可 ☑ 通話可 □ 不良 □ なし) 水道 (☑ 安定 □ 不安定 □ なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 8 月 1 日

要請番号(JL 033 - 08 - B - 28)

調査者名: 臣川元寛

国名	職種/指導科目 (コード 6852)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
中華人民共和	職種 日本語教師 指導科目	○新規 ●交替 3代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英)			2	21 / 2
				3	21 / 3
				年 月 から	

プログラム番号・名 0330000000007 プロジェクト名
両国民の直接交流支援

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 内蒙古自治区科学技術庁 (受入機関名)(英語) Neimenggu Science and Technology Department
	2)配属先名 (日本語) 内蒙古師範大学 (英語) Neimenggu Teacher's University
	3)任地 内蒙古自治区フフホト市 首都(北京)から 北西 方向 650 Km 主要都市(フフホト)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 内モンゴル自治区の中心都市であるフフホトにある自治区重点大学。1952年創立。学生数は全日制本専科生約25,000名、大学院生約1,100名。モンゴル族を中心とした少数民族は約30%。教職員数2,100名、うち専任講師1,300名。外国語学部は1959年に創設され、英語学科とロシア語学科と日本語学科がある。日本語学科は2003年9月に開設。青年海外協力隊は2代派遣実績あり。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2003年9月に日本語学科が開設され、現在同校では日本語本科コースに約200名の学生が在籍している。本科の学生に対する日本語の授業を担当する。日本人教師の必要性があり後任要請に至った。 青年海外協力隊員は2008年6月まで18年度1次隊で2代目日本語教師隊員が派遣されていた。2代目隊員は大学1年生と2年生を中心に「視聴説」と呼ばれている会話と聴解の授業を担当したほか、スピーチコンテストや作文コンクール、日本文化祭などのイベントに積極的に協力し、またフフホト市内の日本語教育ネットワーク作りにも尽力した。	
	2)期待される具体的業務内容 日本語本科コースでの授業。「視聴説」と呼ばれている会話と聴解の授業がメイン。週12コマ(1コマ50分)程度。漢族班とモンゴル族班に分かれていることが特徴。 ちなみに前任者はこの他に 1. フフホトの日本語教育ネットワーク作り(各種イベントへの協力、他校との交流など) 2. 相互交流(日本語科教員との相互交流、定期刊行物の発信など)を実施。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン(インターネット、日本語可)、マルチメディア教室、コピー機、ラジカセなど	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 中国人日本語教師15名。副教授2名、8名の講師、5名のアシスタント。20代から40代が中心。学生は18歳から20代。レベルはゼロ初級から高級まで。1クラス20~30名程度。	5)業務使用言語 ●中国語 () ○ ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 大卒	性別理由: 学歴理由: 当国の教員採用事情による 経験理由:
	・日本語教授法	理由: 業務上不可欠な要件 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況	気候(乾燥帯気候) 気温(-28 - 33℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票 事務局記入欄

受験番号

長期(●JV ○日青 ○SV ○EIV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 7 月 31 日

要請番号(JL 033 - 08 - B - 29)

調査者名: 中坊 容子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
中華人民共和	職種 日本語教師 (コード 6852) 指導科目	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英)			2	21 / 2	
		3	21 / 3			

プログラム番号・名 0330000000007 プロジェクト名
 両国民の直接交流支援

配属先概要
 1) 受入省庁名(日本語) 貴州省科学技術庁
 (受入機関名)(英語) Guizhou Science and Technology Department
 2) 配属先名 (日本語) 貴州民族学院
 (英語) Guizhou University for Nationalities
 3) 任地 貴州省貴陽市
 首都(北京)から 南 方向 1400 Km
 主要都市(貴陽市市内)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.6 時間)
 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 1951年設立。教職員数1037名。学生数8786名。18の学部がある。学校は貴陽市内からバスで30分ほどの郊外に位置する。31の民族の学生が在籍しており、学生の70%が少数民族である。日本語教育は1997年に第2外国語として開始し、2004年に日本語学科が設立。2008年6月に初の日本語学科の卒業生が出た。新築の校舎などは日本の円借款5千万円が投入されて建設されたものである。

要請概要
 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 日本語学科の生徒の約半数が少数民族の地方出身者である。同校の日本語科は設立されたばかりであり、中国人教師も20代の若手が多いこと、貴陽市全体でも日本人は10名弱しかいないことから、学生・中国人教師との交流を通じて日本語のレベルアップ、日本紹介を望んでいる。現在、貴州大学に派遣中の青年海外協力隊員(18-3日本語)が同校を訪れて交流していることから要請があがった。中国人日本語教師は、協力隊日本語教師が10年間入っている貴州大学の卒業生が多い。現在貴陽では他に、貴州師範大学(18-2日本語)に隊員が派遣されており、2人の隊員が双方の学校を行き来する等して協力し合っている。
 2) 期待される具体的業務内容
 1. 会話・作文等の授業を行う
 2. 中国人日本語教師との交流・勉強会
 3. 中国人教師と学生にあった教材作り
 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 DVDプレーヤー FAX コピー機(KONICA 7115) マルチメディア教室
 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 中国人日本語教師2名(女5 男1 20代~40代)
 日本人日本語教師1名(男 60代)
 学生:大学生 ゼロ初級開始 4年生28名、3年生29名、2年生35名、1年生未定
 5) 業務使用言語
 ● 中国語 ()
 ○ ()
 6) 選考指定言語
 ☑ 英語 (レベル:)
 □ (レベル:)

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 性別理由:
 ・学歴 大卒 学歴理由: 当国の教員採用事情による
 経験理由:
 ・日本語教授法 理由: 業務上不可欠な要件
 理由:

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度
 ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

概地況 気候(温帯気候) 気温(0 - 30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 8 月 1 日

要請番号(JL 033 - 08 - B - 30)

調査者名: 臣川元寛

国名	職種/指導科目 (コード 6852)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
中華人民共和	職種 日本語教師	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 2
	指導科目			2	21 / 3
	職種(英) Japanese Language Instructor			3	/
	指導科目(英)				年 月 日 から

プログラム番号・名 0330000000007 プロジェクト名
 両国民の直接交流支援

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) 内蒙古自治区科学技術庁 (受入機関名)(英語) Neimenggu Science and Technology Department
	2) 配属先名 (日本語) バヤンノール市五原県第三中学 (英語) Bayanzhuoer Wuyuan No.3 School
	3) 任地 内蒙古自治区バヤンノール市五原県 首都(北京)から 西 方向 930 Km 主要都市(フホト)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1973年から日本語教育を実施していた第二中学高等部が99年に同校に合併され日本語教育についても引き継ぐ形となった。中学・高校を合せて約4860人の学生が在籍している。先生は約350人。高校1年生から日本語を学び始める。高校の各学年3クラスが日本語を勉強している。日本語以外には英語、ロシア語がある。学校は外国語教育に更に力を入れる意向で、「五原県第三外国語中学」と学校名を変えるよう申請中。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) フホト西330km、バヤンノール市内で日本語教育を行っている学校は当校だけである。先生の日本語レベル、日本文化に対する知識が十分でなく、日本人教師が必要であることから要請に至った。 現在、青年海外協力隊員(19年度2次隊・日本語教師)が活動中。現地日本語教員は隊員に教科書の内容から日本人の私生活までよく質問してくる。意欲のある教師たちであり、日本人が同校にいる間にいるんなことを吸収しようとする姿勢が見られる。また、作文の添削は中国人教師には難しく、隊員が添削した作文を先生、生徒ともによく確認し復習している。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 学生への授業 週10コマ程度(会話が中心) 各クラス週1コマずつの授業を担当することが特徴 2. 中国人教師との勉強会などを通じた技術交流 3. 学生との相互理解の促進 前任者は近隣他校で日本文化紹介などを行ない日本を知ってもらうチャンスを模索している。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 テープレコーダー、パソコン	
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 中国人日本語教師は3名(女性、30代~40代)だが、2008年8月より新たに2名雇用予定。文法理解は深い、会話レベルは初級程度。学生は1年生260人、2年生140人、3年生120人が日本語を選択。	5) 業務使用言語 ● 中国語 () ○ ()
	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)	

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 大卒	性別理由: 学歴理由: 当国の教員採用事情による 経験理由:
	・日本語教授法	理由: 業務上不可欠な要件 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			

概地況域	気候(乾燥帯気候) 気温(-20 - 30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
------	---



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 27 日

要請番号(JL 045 - 08 - B - 08)

調査者名: 竹野伸治

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モンゴル	職種 日本語教師 (コード 6852) 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英)			2	21 / 2
				3	21 / 3

プログラム番号・名: 基礎教育・高等教育及び職業訓練等の充実を通じた人材育成
 プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) ウランバートル市
 (受入機関名)(英語) Ulaanbaatar City

2) 配属先名 (日本語) 教育局
 (英語) Department of Education

3) 任地 ウランバートル
 首都(ウランバートル)から 北 方向 0 Km
 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 ウランバートル市内の幼稚園、小中高等学校を管轄する行政機関。基礎教育の水準を高めるために、教師やカリキュラムの質の向上等に携わる。スタッフは30名、年間予算は約1億2千万円。6月末現在、長期SV1名、短期SV1名、長期JV2名(いずれも日本語教育分野)が活動を行っている。現在、日本以外からのボランティア受け入れ実績はない。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 当国に対してはこれまで50名近くの日本語教師ボランティアが個別の学校に派遣され、日本語教育の質の向上や現地日本語教師の育成に寄与してきた。しかし、近年日本語の需要が増しつつも教師の定着率が低いという現状を踏まえ、一部を除き巡回指導型に移行している。現在教育局に派遣中のボランティアは後述の業務を担当しているが、各学校に対して割ける時間が限られているため効果が限定的であり、巡回指導の内容を充実させるために、今回新たなボランティアの要請となった。

2) 期待される具体的業務内容
 ウランバートル市教育科学局に配属されている他の日本語教育関連ボランティアとともに下記の業務を行う。
 ①各初中等教育機関への巡回指導を行うとともに、現地日本語教師へのアドバイスを行う。
 ②各セミナー、勉強会、イベント(サマーキャンプ、日本語オリンピアド、JICAセミナーの日本語セッション等)の企画・運営・評価を行う。
 ③配属先所属の日本語図書管理・運営を行う。
 ④在モンゴル日本国大使館、モンゴル日本センターと連携し、情報共有を行うとともに、各イベントへの協力を行う。
 ⑤日本語スタンダード(3種類)を策定するとともに、教育局に具体策を提示し、共通理解を促す。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 ラジカセ等音響機器、他

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 外国語主任: 女性1名、40代 巡回先日本語教師: 男女複数名、20~50代	5) 業務使用言語 ● モンゴル語 () ○ ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	--------------------------------------	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:	
・学歴 大卒	学歴理由: 大卒教師に対して指導するため
・経歴 実務経験 3年以上	経歴理由: 業務上不可欠
・日本語教授法	理由: 業務上不可欠
	理由:

活動用交通手段の必要性
 有 無 車輦 単車 自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

概地域 気候(大陸性気候) 気温(-30 ~ 30℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 30 日

要請番号(JL 054 - 08 - B - 01)

調査者名: 矢野 史俊

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
インド	職種 日本語教師 (コード 6852)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Japanese Language Instructor			2	21 / 2	
指導科目(英)	3	21 / 3				

プログラム番号・名 0549999999999

プロジェクト名

インド その他プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 人的資源開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Human Resource Development
	2) 配属先名 (日本語) ラムジャス スクール RKプラム校 (英語) Ramjas School, R.K.Puram
	3) 任地 デリー 首都(デリー)から 北 方向 0 Km 主要都市(デリー)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 3歳~17歳までの生徒約2千名が学ぶ私立学校。インド政府は2006年に日本語を中等教育の正式科目に認定したが、これに先立ち2003年から日本語教育を導入した稀な学校である。6~8年生(11~13歳)に対し日本語を必修科目とするなど日本語教育推進に強い熱意がある。日本語学習生徒数405名。週に18コマの日本語授業をインド人講師1名により運営。国際交流基金の各種支援は受けているが人的支援はない。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 本校は日本語教育の推進に熱心であり学習生徒数も多いが、インド全般の問題でもある日本語教師不足により、臨時講師1名での苦しい運営を強いられており、日本語教育の質は不十分である。ネイティブ講師の支援により、日本語クラスの質の向上および現地講師の日本語能力・日本語教授能力向上を実現し、安定した日本語クラス運営を目指しての要請である。今後のインドの中等教育における日本語教育のモデル的な存在となることが期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・ 同僚と共に日本語の授業を担当し授業の改善に協力する(6年生~8年生まで、現在各学年6コマ/週×3学年で週18コマ) ・ 生徒に日本事情、日本文化を紹介し日本に対する理解と日本語学習意欲の増進を図る ・ 学内での日本に関するイベント等の企画、運営を実施する ・ 同僚講師の日本語能力および日本語教授能力の向上を支援する		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 インド政府が国際交流基金の支援を得て作成した教科書、うめ(6年生用)、もも(7年生用)、さくら(8年生用)を利用。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚講師:女性1名、30代、JLPT2級、日本語教師経験5年 学生:6年生~8年生(11歳~13歳)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	・ 経験 実務経験	経験理由: 日本語授業の運営のため必須
・ 日本語教授法	理由: 日本語授業、同僚教師への助言のため必須	理由:

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無	○車輦 ○単車 ○自転車			

概地 況域	気候(モンスーン気候) 気温(0~45℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 5 日

要請番号(JL 054 - 08 - B - 02)

調査者名: 矢野 史俊

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
インド	職種 日本語教師 (コード 6852) 指導科目	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英)			2	21 / 2	
				3	21 / 3	

プログラム番号・名 0549999999999999 プロジェクト名
 インド その他プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 人的資源開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Human Resource Development
	2) 配属先名 (日本語) チャペル ダス パブリック スクール (英語) CH. CHHABIL DASS PUBLIC SCHOOL
	3) 任地 ウッタールプラデシュ州ガジヤバード 首都(デリー)から 東 方向 20 Km 主要都市(デリー)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1992年に設立された私立学校で9歳から16歳までの生徒約3千名が学ぶ。外国語教育を熱心に推進しており、2006年にインド政府が日本語を中等教育の正式科目に認定したことに伴い、日本語教育を導入した。日本の団体との交流もあり日本語教育の推進には非常に前向きである。現在6~8年生(11~13歳)の生徒約80名が日本語を学んでおり、週9コマの授業を現地講師1名にて運営している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 日本語教育には特に熱心に取り組み、日本語教育拡大の意欲も高いが、インドの日本語教育全体の問題である日本語教師不足もあり、安定したクラス運営に苦慮している。同僚日本語講師は、もともと英語講師であったが、国際交流基金デリー日本文化センターの教師研修を2007年に受講し本格的に日本語教師としても教え始めて1年。隊員の派遣により、同僚講師の日本語能力、日本語教授能力の向上、日本語クラスの安定した運営を実現し、学内の日本語教育の拡大につなげたい意向がある。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・ 同僚講師と共に日本語の授業を実施し、授業の改善に協力する(6年生~8年生まで、現在各学年3コマ/週×3学年で週9コマ) ・ 生徒に日本事情、日本文化を紹介し日本に対する理解と日本語学習意欲の増進を図る ・ 学内での日本に関するイベント等の企画、運営を実施する ・ 同僚講師の日本語能力および日本語教授能力の向上を支援する		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 インド政府が国際交流基金の支援を得て作成した教科書、うめ(6年生用)、もも(7年生用)、さくら(8年生用)を利用。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚講師:女性1名、40代、JLPT4級、日本語教師経験1年 学生:6年生~8年生(11歳~13歳)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
		性別理由:
		学歴理由:
	・ 経験 実務経験	経験理由: 日本語授業の運営のため必須
	・ 日本語教授法	理由: 日本語授業、同僚教師への助言のため必須

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況	気候(モンスーン気候) 気温(0~45℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 6 月 30 日

要請番号(JL 054 - 08 - B - 03) 調査者名: 矢野 史俊

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
インド	職種 日本語教師 (コード 6852)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	21 / 2	年 月 から
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英)			2	21 / 3	
		3	/			

プログラム番号・名 05499999999999999999 プロジェクト名
 インド その他プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 人的資源開発省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Human Resource Development

2) 配属先名 (日本語) プネ大学外国語学部日本語学科
 (英語) Japanese section, Foreign Language Department, University of Pune

3) 任地 マハラシュトラ州プネ市
 首都(デリー)から 南 方向 1000 Km
 主要都市(ムンバイ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 気候、治安ともに良く過ごしやすい学術都市プネに1949年に設立された総合大学。43学部と大学院からなる。日本語学科は1978年開設。プネはインドで最も日本語教育が盛んな都市であり、プネ大学の学習者数約500名はインド最大。実施されている講座は公開講座(正規の学位コースではない)であり、初級、初中級、中級、上級の4種。現在現地講師12名と協力隊員1名の13名にて運営。日本以外の国からの援助はない。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 配属先は、日本語教育がインドで最も盛んなプネ市の中核を担っており、ネイティブ講師の支援により講座の質の向上を求められての要請。現地講師12名の大部分であるが、現在初代隊員がチームティーチングによる授業、同僚講師を対象とした勉強会の運営、映画上映会の実施など、現地講師の自主性を重んじながら、各人の能力向上および講座の改善をファンリテートする形での活動を展開している。このような隊員の活動は高く評価されており、配属先から継続的支援が求められているため今回の要請に到った。

2) 期待される具体的業務内容

- ・ チームティーチングによる授業運営改善に協力する。
- ・ 現地講師の日本語及び日本語教授能力改善のための機会の設定(勉強会等)とその運営を実施する。
- ・ 学習者及び現地講師に対する日本と日本文化の紹介を実施する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 教科書: 日本語初歩 I、II(国際交流基金)、中級日本語(東京外国語大学)、新日本語の中級(スリーエー・ネットワーク)等。機材: CDラジカセ、テレビ、ビデオ、DVD、PC接続のプロジェクト。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 現地講師12名(20~50代の男女) うち日本語修士1名、日本語能力試験1級4人、他はみな2級 日本語教授経験は1年未満から7年まで	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	-----------------------------------	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:	
・学歴 大卒	学歴理由: 同僚が皆大卒以上
・経験 実務経験 2年以上	経験理由: 同僚への助言が必要な立場
・日本語教授法	理由: 日本語講座運営に不可欠
	理由:

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度

○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車

概地 気候(モンスーン気候) 気温(10~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 10 日

要請番号(JL 112 - 08- B - 11)

調査者名:村上 隆幸

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
マーシャル	職種 日本語教師 (コード 6852)	○新規 ●交替 7 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1	年 月 から
	指導科目			2	21 / 2	
	職種(英) Japanese Language Instructor			3	21 / 3	
	指導科目(英)					

プログラム番号・名 11299999999999999999 プロジェクト名
マーシャル その他プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) マーシャル諸島短期大学 (英語) College of the Marshall Islands (CMI)
	3) 任地 マジュロ環礁ウリガ地区 首都(マジュロ)から 方向 Km 主要都市(マジュロ)までの交通手段及び所要時間(で約 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 教育・教養・ビジネス・看護・職業訓練等の学部から成り、近隣諸国からも学生を受け入れる、同国の最高学府。現在、設備拡充を条件に、暫定的に米国のWestern Association of School and College (WASC) の認定下に置かれている。全学生数は約600名(18~25歳)で教授40名、スタッフは約100名。年間総予算は約600万ドル、2011年まで校舎改築を計画。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 日本語教育は当短期大学で選択できる第二外国語の一つであり、現在約40人が授業を受けている。日本語は一般教養課程としての主要選択科目で、履修することにより進学および就職の可能性が広がる。長年にわたる隊員派遣で同学の単位認定科目として定着しているが、隊員に代わり得る現地日本語教師の誕生には至っておらず、支援継続の必要がある。歴史的背景から、日本語や日本文化は現地の人々にとって受け入れやすく、日本語を学びたいと言う学生は少なくない。マーシャル諸島高校でも日本語が履修されており、2005年以降毎年、日本語履修校合同の日本語スピーチコンテストが日本大使館の協力によって開催されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・Japanese1,2,3クラス(入門、基礎、初級)を週3日(計9ピリオド)、およびJapanese for Tourismクラスを週1回(1ピリオド)担当する(1ピリオドは50分間)。 ・日本文化・習慣紹介を含めた上記授業に関し、試験問題の作成から評価までを実施する。 ・日本国内の大学への交換留学プログラムを促進・実施する。 ・日本語を学ぶ高校生を含めたスピーチコンテストを企画・実施する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ノート型パソコン(Windows XP)、プリンター、TV、コピー機、OHP等。その他日本語教材多数。 ボランティアには教員棟内にオフィス(個室)が与えられる。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 日本語クラスに係る同僚はなし。 契約雇用による外国人教師が多数在籍している。	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
		性別理由:	
	・学歴 大卒	学歴理由: 配属先の要望	
	・経歴 実務経験 3年以上	経歴理由: 正式な単位認定科目であるため	
	・日本語教授法	理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無	○車輜 ○単車 ○自転車				

概 地 況 域	気候(海洋性熱帯気候) 気温(28℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 7 月 10 日

要請番号(JL 115 - 08 - B - 07) 調査者名: 小林 房代・旦 育子

国名	職種/指導科目 (コード 6852)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ミクロネ シア	職種 日本語教師 指導科目	○新規 ●交替 3代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英)			2	21 / 2
				3	21 / 3

プログラム番号・名: 基礎教育改善プログラム
 プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) ヤップ州 教育局
 (受入機関名)(英語) Department of Education

2) 配属先名 (日本語) ヤップ高校
 (英語) Yap High School

3) 任地 ヤップ州
 首都(パリキール)から 西 方向 2500 Km
 主要都市(コロニア)までの交通手段及び所要時間(自転車 で約 0.3 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 ヤップ本島唯一の公立高校で、生徒数は9~12年生(日本の中学3年~高校3年)約600人。2007~2008年度の予算 \$ 435,159(日本円約4,700万円)、教師37人、その他のスタッフ15人。他国からの援助は受けていないが、英語教師としてピースコーボランティアが派遣されている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 1990年代にヤップ州居住の日本人がボランティアで日本語クラスを始めたが、高齢を理由に引退したために青年海外協力隊員(JOCV)が要請されたのがきっかけである。JOCV派遣は2005年から開始されており、日本語クラスを1日5~6時間担当し、日本語の基礎と日本文化の紹介をしている。前任者(現在派遣中の隊員)は、ポンペイ中央高校派遣の日本語教師隊員およびミクロネシア短期大学勤務の日本語教師隊員OGと共に分科会等を実施し、当国共通のシラバス・教材作成に力を注いでいる。

2) 期待される具体的業務内容

- 10~12年生の3学年の、1日5クラス(1クラス約15~20名)の日本語授業を担当する。
- 日本語基礎指導と同時に、日本文化・習慣についても紹介する。
- シラバスや教材の改善も行う。
- 日本語スピーチコンテスト等の企画を立案する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 コピー機、隊員作成の教材など

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長 :30歳代男性 各科教師:37人ヤップ人、フィリピン人 事務スタッフ:ヤップ人15人	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	-----------------------------------	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・学歴 大卒	性別理由:
・経験 実務経験	学歴理由:
・日本語教授法	経験理由: 生徒に指導するため、短期であっても経験は必要
	理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地域 気候(熱帯海洋性) 気温(28~30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 4 日

要請番号(JL 124 - 08 - B - 06)

調査者名: 石島 和彦

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パプア ニューギ	職種 日本語教師 (コード 6852) 指導科目	○新規 ●交替 6 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 3
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英)			2	/
				3	/

プログラム番号・名 1240000000006 プロジェクト名
 人材育成プログラム

1) 受入省庁名(日本語) サンダウン州政府教育局
 (受入機関名)(英語) Division of Education, Sandaun Province

2) 配属先名 (日本語) セント・イグナシウス高校
 (英語) St. Ignatius Secondary School

3) 任地 サンダウン州アイタペ
 首都(ポートモレスビー)から 北西 方向 900 Km
 主要都市(アイタペ市街)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.3 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 サンダウン州はインドネシアと国境を接する北岸の州で、アイタペは中でも小さな町である。カトリック系普通科男女共
 学高校。日本の中学3年~高校3年に当たるグレード9~12、約500名の生徒が在籍。大半の生徒が大学進学を目指す
 国内有数の進学校である。年間予算600,000キナ(約2,300万円)。ミッション団体派遣教師2名が活動中。2002年に
 はAusaidにより図書館、教員住宅の建造を援助された。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 同校では、1999年に初代隊員を受け入れ、以来5代にわたって日本語教育を行っている。継続した派遣を行っていること
 から、教材、教具はそろっており、コース運営は安定している。配属先には日本語教育に対する明確なビジョンはなく、しか
 し学生の興味、モチベーションは高い。今後は同校のみならず、日本語教育を実施している他の機関とも連携を意識し、日
 本語教育の将来のビジョンを少しずつ構築していくことが慣用となる。当国では現地日本語教師はおらず、日本語クラスを
 継続していく要望があがっていることから、本後任要請を実施する。

2) 期待される具体的業務内容
 教員として同校に配属され、以下の業務を実施していくことが期待されている。
 ①グレード11、12の学生を対象に選択科目として初級日本語の授業を行う
 ②試験の作成、実施、評価、コース全体の運営を行う
 ③日本語の指導のみならず日本文化紹介や生徒、学校の要望を柔軟に取り組むことが望まれる
 ④現行カリキュラムにとらわれない創造的な授業が期待されている

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 日本語教材、ビデオ付テレビ1台、大型コピー機1台、コピー機1台、教員用パソコン4台、プリンター1台

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 教員数30名(内ミッション団体派遣教師2名)、事務員3名	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	--------------------------------------	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・性別 男性	性別理由: 安全対策上
・学歴 大卒	学歴理由: 現地教員は資格を有しており必須
	経験理由:
・日本語教授法	理由: 日本語教育を行うための必須条件
	理由:

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車	研修等	形態	現職教員特別参加制度
--------------------	-----	----	------------

概地域況 気候(熱帯雨林) 気温(25~35 °C位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 10 日

要請番号(JL 215 - 08 - B - 07)

調査者名: 薄井 祐美子

国名	職種/指導科目 (コード 6852)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
コスタ リ カ	職種 日本語教師	○新規 ●交替 9 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	指導科目			2	/
	職種(英) Japanese Language Instructor			3	/
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 2150000000008 プロジェクト名
生涯教育の機会提供プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国立コスタリカ大学 (受入機関名)(英語) Costa Rica University
	2) 配属先名 (日本語) 文学部現代言語学科 (英語) School of Modern Languages, Faculty of Literature
	3) 任地 サンホセ県モンテスデオカ市サンペドロ 首都(サンホセ県サンホセ市(中心地))から 東 方向 5 Km 主要都市(サンホセ県サンホセ市(中心地))までの交通手段及び所要時間(バス で約 15 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) コスタリカで最大の国立総合大学であり、全土に5つのキャンパスを持つ。その中で日本語コースを履修できるのは、サンホセ校・オクシデンテ校の2校のみである。主専攻として選択できる第一言語は英語・フランス語であり、第二言語として日本語の他、ドイツ語、イタリア語、ポルトガル語、ポーランド語、アラビア語、ロシア語、中国語を選ぶことができる。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先では言語教育を通して現在大学へ通う学生へ対し、以下3点を伝えたいと考えている。 (1)コミュニケーション手段・技術の確保 (2)他国の言語習得を通じて異文化理解・相互理解を促し、学生の視野を広げる (3)発展途上国の言語を学びながら、その国の人々の習慣・規律・文化を学び、学生の意識・知識の向上に役立てる この3点から、日本語教育においては「日本人」である「日本語教師」が必要とされており、JICAボランティアの派遣を要望する声が多く、今回の要請となった。
	2) 期待される具体的業務内容 (1)日本語コース(下記3コース)の実施運営および評価 集中1(30名、2時間×3コマ/週)、集中2(25名、3時間×2コマ/週)、集中3(20名、3時間×2コマ)/週 (2)教材の整備および改善 (3)大学へ対する日本語教授法、カリキュラム作成に関する助言 (4)日本文化紹介

要 請 概 要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務用品一式、ラジカセ、LL教室・ビデオ教室(要予約)、パソコン(共有)、インターネット、教室(ホワイトボード)
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学科長: 男性50歳代、文学修士

要 請 概 要	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
------------------	--------------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	経験理由: 指導のみならず運営全体に携わる為
・ 経験 実務経験 2年以上	理由: 配属先の提示条件
・ 日本語教授法	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			

概地 況域	気候(熱帯高原性気候) 気温(25℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄 受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 30 日

調査者名:石井 静

要請番号(JL 239 - 08 - B - 09)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ホンジュ ラス	職種 日本語教師 (コード 6852) 指導科目	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英)			2	21 / 3
				3	/

プログラム番号・名 2390000000007 プロジェクト名
 Quality Of Lifeプログラム

配属先概要

- 1) 受入省庁名(日本語) 国際協力庁
 (受入機関名)(英語) Technical Ministry of International Cooperation(SETCO)
- 2) 配属先名 (日本語) 国立教育大学
 (英語) National Pedagogic University Francisco Morazan
- 3) 任地 フランシスコ・モラサン県テグシガルパ市
 首都(テグシガルパ)から 中心 方向 0 Km
 主要都市(テグシガルパ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
- 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 本国の教員養成を行っている国立大学で、テグシガルパ校・サンペドロスーラ校の2校からなる。人間学部、科学技術学部の2つの学部からなり、3学期制で構成されている。テグシガルパ校は1956年設立され、現在の教員数は253名、生徒数約8000名。

要請概要

- 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 同大学テグシガルパ校・人間学部文学言語学科に、2005年から日本語教師ボランティアの派遣を開始した。2008年度から日本語は正式科目となり、前任者(19年度2次隊)は授業を実施しながらカリキュラムの見直し等を行っている。また、日本大使館主催(今後同大学主催となる予定)の夜間日本語コースも担当している。現地人の日本語教師育成を目標としているが、日本語教育は開始されたばかりであり生徒のレベルは初級クラスである。そのため引き続きJICAボランティアによる支援が必要となり本要請がなされた。
- 2) 期待される具体的業務内容
 ・日本語クラス(正式科目)を週4日実施しつつ、授業内容および教材の改善・見直しを行う。
 ・日本語クラスとあわせ、日本文化クラス(公開講座)を開講する。
 ・日本大使館主催で開催されている夜間日本語コース(週5日)を運営する。(対象者:約70名・同大学学生および一般市民、レベル:初級~中級以下。現在大使館主催で実施されているが今後は同大学がその運営を引継ぐ予定)
- 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 教室、PC、プロジェクター
- 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 文学言語学科 教員35名
 指導対象者 学生15名
- 5) 業務使用言語
 ● スペイン語 ()
 ○ ()
- 6) 選考指定言語
 ☑ 英語 (レベル:)
 □ (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由:
 ・経験 指導経験 3年以上 経験理由:
 ・日本語教授法 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

概地域

気候(亜熱帯) 気温(15-30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

要請番号(JL 503 - 08 - B - 04)		調査者名: 勝矢真美		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期 JOCV/SV 日系/短期等
ボツワナ	職種 日本語教師 (コード 6852) 指導科目	○新規 ●交替 3 代目	●2年	1 21 / 1
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英)		○1年 ○ヶ月	2 21 / 2 3 21 / 3
プログラム番号・名 5030000000008		プロジェクト名		
基礎教育・職業教育改善				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 環境野生生物観光省 観光局 (受入機関名)(英語) Ministry of Environment, Wildlife and Tourism, Department of Tourism			
	2) 配属先名 (日本語) ワイルドライフ研修所 (英語) Botswana Wildlife Training Institute			
	3) 任地 マウン 首都(ハポロネ)から 北西 方向 923 Km 主要都市(マウン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同配属先では、野生生物の保護・管理と観光における訓練・研修コースやセミナーを実施している。コースは、野生生物保護管理・専門ツアーガイド・野生生物基礎知識などで、2年間のディプロマコースから2~3週間のショートコースまで幅広い。研修生は主に同省に勤務する野生生物管理官など公務員であるが、ツアーガイドコースには民間からも受け入れている。研修生は年間約120名。年間予算は約4200万円。			
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ボツワナには世界的に有名なオカバンゴ・チョベ自然保護区があり、観光は重要な産業として位置づけられている。同配属先では、増加傾向にある日本人観光客への対応の向上と、より一層の観光客誘致を図り、主に同保護区のホテルスタッフや各地保護区の野生生物管理官を対象としたコースが開始された。現在派遣中の隊員は、基礎レベル短期コースのカリキュラム作成と授業を実施している。今後日本語を長期研修コースの選択語学として組み込む計画があり、現在準備段階にある。定期的なコースの実施・各語学レベルのカリキュラム作り・観光業研修に組み込んだ日本語履修カリキュラムの開発など課題があり、後任の要請が求められた。			
	2) 期待される具体的業務内容 野生生物管理官・ツアーガイド・ホテル従業員などを研修受講者とし、同配属先の講師と連携して以下の活動を行う。 ・各語学レベルの日本語履修カリキュラムの作成(基礎・中級・サーティフィケート・ディプロマレベル) ・同配属先に向け、日本語コースを実施するための研修資産(場所・方法・人材)にかかる提案 ・同配属先の実施する観光関連コースに沿った日本語履修カリキュラムの作成と実施 予想授業時間は、1ヵ月短期集中コースでは、90時間程度/月、3年間のディプロマコースの場合、3~6時間/週(100時間/年)。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室・事務所・事務用機材(PCなど)			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長1名・副校長1名・講師数17名(ほとんどが大卒以上)スタッフ全員が、野生生物保護管理と野生生物ツアーガイドの講師経験者。指導対象者は、主に高卒後数年間の現場経験者		5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由			
	・学歴 大卒		性別理由:	
	・経験 社会経験 3年以上		学歴理由: 同僚と同等レベル	
	・日本語教授法		経験理由: 社会人への指導のため	
理由:		理由:		
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車				
概地 況域	気候(サバンナ) 気温(0-40℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)	
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)				



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 8 日

要請番号(JL 548 - 08- B - 11)

調査者名:佐藤 惣一

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
タンザニア	職種 日本語教師 (コード 6852)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1	年 月 から
	指導科目			2	21 / 3	
	職種(英) Japanese Language Instructor			3	/	
	指導科目(英)					

プログラム番号・名 0210000000015 プロジェクト名
 教育の質とアクセス向上プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育職業訓練省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Vocational Training					
	2) 配属先名 (日本語) ドドマ大学 (英語) The University of Dodoma					
	3) 任地 ドドマ州ドドマ 首都(ダルエスサラーム)から 西 方向 400 Km 主要都市(ドドマ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.2 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 本校は創立されて1年の新しい大学であるが、2010年には学生総数40,000名の東アフリカで最大規模の大学を目指している。教育、人文社会科学、情報科学などの学部があり、人文社会科学に日本語をはじめアラビア語、英語、韓国語、中国語などのコースを設ける予定である。予算は年間4億円であり、政府は200億円をかけて同大学までの道路整備、建物の建築を行っている。外国からの人的・金銭的援助は未だない。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 本大学の建物その他のインフラは政府予算で整備をしているが、機材や教員は外国の援助にかなりの部分期待せざるを得ない。同大学では社会における卒業生の即戦力化を目指し語学に力をいれており、その中の日本語コース設立と運営のために今回要請が上がった。学生は複数の外国語を選択することになり、卒業後は修得した語学をもとに翻訳、通訳、コーディネーターなどの職業につき世界で活躍できることを期待されている。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・日本語コース開設のため、シラバス・カリキュラムの作成と適切な教材を開発・選定する。 ・同コース最初の学生となる1学年生約20名(上限)に対し、週あたり2時間の講義(講義、LL)と1時間のセミナーを行なう。従って1Semester(15週)あたりでは45時間となる。 ・同コースの試験問題の作成、採点を行なう。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、黒板。なお現時点ではLL、プロジェクター、OHPは未だ設備されていない。					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教師 95名(うち女性 31名)、教員以外のスタッフ 104名(うち女性 58名) 指導対象者:カウンターパートは女性で28歳、学生は高卒以上のレベル。		5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: ・学歴 修士 学歴理由:配属先の要請 ・経歴 実務経験 3年以上 経歴理由:配属先の要請 理由: 理由:					
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車						
概 況	気候(内陸性気候) 気温(10~30℃位)		電気(□安定 ☑不安定 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)			
地 域	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)					



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 6 月 23 日

要請番号(JL 006 - 08 - B - 09)		調査者名: 福田 千秋		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期
インドネ シア	職種 理数科教師 (コード 6901) 指導科目	○新規 ●交替 4 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英)			日系/短期等
プログラム番号・名 0060000000003 シビルミニマム・MDGs支援(初中等教育)		プロジェクト名		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国民教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of National Education			
	2) 配属先名 (日本語) バンドン公立第13中学校 (英語) Bandung No.13 Junior High School			
	3) 任地 西ジャワ州バンドン 首都(ジャカルタ)から 南東 方向 120 Km 主要都市(バンドン市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 西ジャワ州の学園都市バンドンに位置する公立中学校である。同校は2006年度「国家基準適合校」に選ばれており、地域の他中学校をリードする役割を期待されている。生徒総数は約1300名、教員数は約70名、うち理科教師は7名である。			
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) イ国中学校理科教育課程は2004年のカリキュラム改訂により従来の生物・物理に加え化学が導入され、総合科学授業の実施が決定されたが、全国的に化学を教授できる教員が少ないことが問題となっており、当校も例外ではない。また、理科教育では理論詰め込み式の教育が行われてきており、生徒は授業内容を真に理解しているとは言いがたい。このため、授業計画に沿った適切な実験を導入することで生徒の授業理解の深化を促し、詰め込み式教育に終わらない理科授業に向けた現場改善が求められており、それを実施できる人材を協力隊に求めた。			
	2) 期待される具体的業務内容 ① 資機材が非常に限られていることから、身近な材料を利用した楽しく面白い実験を導入し、理論に対する理解を深める教授法を提案する。 ② 同僚と実際に教室に入り、チーム・ティーチングの形態で授業を補佐することで、教授能力向上に対する協力を行う。 ③ 教員勉強会(MGMP)に参加することで他校の教員と連携し、教授知識の普及に協力する。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 資機材は限られている。また故障等により利用できる機材は少ない。			
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 物理教師4名 生物教師3名	5) 業務使用言語 ● インドネシア語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: 学歴 大卒 理系 経験理由: 配属先希望による 経験 指導経験 3年以上 理由: 指導経験は中学・理科 理由:			
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車				
概地 況域	気候(熱帯雨林) 気温(25℃位) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	電気(☑安定 □不安定 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)	



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 23 日

要請番号(JL 006 - 08 - B - 10)

調査者名: 福田 千秋

国名	職種 / 指導科目 (コード 6901)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
インドネ シア	職種 理数科教師 指導科目	○新規	●2年	1	21 / 3
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英)	●交替	○1年	2	/
		2 代目	○ヶ月	3	/

プログラム番号・名 0060000000003 プロジェクト名 シビルミニマム・MDGs支援(初中等教育)

1) 受入省庁名(日本語) 国民教育省
(受入機関名)(英語) Ministry of National Education

2) 配属先名 (日本語) ワテス公立第1中学校
(英語) Wates No.1 Junior High School

3) 任地 ジョグジャカルタ特別州クロンプログ県ワテス郡
首都(ジャカルタ)から 東 方向 300 Km
主要都市(ジョグジャカルタ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
ジョグジャカルタ特別州クロンプログ県に位置する公立中学校である。同校はモデル校として位置づけられており、地域の他中学校をリードする役割を果たし、他校の教員も交え教員の勉強会などを積極的に開催している。生徒総数は約660名、教員数は約50名、うち理科教師は6名である。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
イ国中学校理科教育課程は2004年のカリキュラム改訂により従来の生物・物理に加え化学が導入され、総合科学授業の実施が決定されたが、全国的に化学を教授できる教員が少ないことが問題となっており、当校も例外ではない。また、理科教育では理論詰め込み式の教育が行われてきており、生徒は授業内容を真に理解しているとは言いがたい。このため、授業計画に沿った適切な実験を導入することで生徒の授業理解の深化を促し、詰め込み式教育に終わらない理科授業に向けた現場改善が求められており、それを実施できる人材を協力隊に求めた。

2) 期待される具体的業務内容
① 資機材が非常に限られていることから、身近な材料を利用した楽しく面白い実験を導入し、理論に対する理解を深める教授法を提案する。
② 同僚と実際に教室に入り、チーム・ティーチングの形態で授業を補佐することで、教授能力向上に対する協力を行う。
③ 教員勉強会(MGMP)に参加することで他校の教員と連携し、教授知識の普及に協力する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
資機材は限られている。また故障等により利用できる機材は少ない。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
物理教師3名
生物教師3名

5) 業務使用言語
● インドネシア語
()
○ ()

6) 選考指定言語
☑ 英語 (レベル:)
□ (レベル:)

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
学歴理由:
経歴理由: 配属先希望による
理由:
理由:

・学歴 大卒 理系
・経歴 指導経験 3年以上
・指導経験は中学・理科

活動用交通手段の必要性
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

概地況域 気候(熱帯雨林) 気温(25℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

要請番号(JL 018 - 08 - B - 07)

調査者名:金城 睦子

国名	職種 / 指導科目 (コード 6901)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
タイ	職種 理数科教師	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1	年 月 から
	指導科目			2	21 / 2	
	職種(英) Science & Mathematics Education			3	21 / 3	
	指導科目(英)					

プログラム番号・名
科学技術振興プログラム

プロジェクト名

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省基礎教育局 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Office of the Basic Education Commission
	2) 配属先名 (日本語) チョンブンスクサ中高校 (英語) Chumpuang Suksa School
	3) 任地 ナコンラチャシマ県 首都(バンコク)から 北東 方向 371 Km 主要都市(ナコンラチャシマ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同校は1967年5月に創立し、現在中学1年から高校3年生まで、1566名の生徒が通っている中高一貫校である。教師の数は82名。予算は中学生一人に対して約11,200円、高校生一人に対して12,200円が教育省より学校に支給されている。広い敷地を有し、タイ全土の希少価値のある植物を保存しており、シリントン王女より賞を受けている。将来的には植物博物館が出来る予定である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校は大学進学を目指した教育を行っている。近年中学生の数学のレベルが低下しているため、数学教育の強化を目的とし要請が挙げられた。隊員には、学生(主に中学生)の興味を引き、数学が好きになるための指導が求められている。	
	2) 期待される具体的業務内容 学生の数学への興味を引き出し、レベルを上げるために以下の業務を行う。 1. 現状の把握 2. 同僚教師へ教授法に関するアドバイスをを行う。 (必要に応じて、生徒への直接指導を行う(1週間に10コマ程度、1コマ50分、1クラス30名~40名の生徒)) 3. 同僚とともに教材作成を実施する。 4. クラブ活動にて簡単な日本語の指導を行う。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 TV, VCD, Projector	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・校長 男性 同僚教師 男性1名、女性5名 20代~40代、 経験5年~20年。 (英語は日常会話程度のみ理解できます。)	5) 業務使用言語 ● タイ語 () ○ ()

6) 選考指定言語
☑ 英語 (レベル:)
□ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 中・数	性別理由:
	・学歴 大卒	学歴理由: 活動上必要
	・経験 指導経験	経験理由:
		理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地 況域	気候(熱帯モンスーン) 気温(22-36 °C位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	---



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○ESV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 8 日

要請番号(JL 021 - 08- B - 01)

調査者名: 安藤 毅

国名	職種/指導科目 (コード 6901)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
カンボジア	職種 理数科教師	○新規	●2年	1	21 / 2
	指導科目			2	21 / 3
	職種(英) Science & Mathematics Education			3	/
ア	指導科目(英)	●交替	○1年		
		3 代目	○ヶ月		

プログラム番号・名 021000000011 プロジェクト名
 理数科教育改善プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 教育青年スポーツ省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Youth & Sport

2) 配属先名 (日本語) タケオ中学校教員養成校
 (英語) Regional Teacher Training Center Takeo

3) 任地 タケオ
 首都(フノンペン)から 南 方向 78 Km
 主要都市(タケオ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 本校は全国に6校ある2年制の中学校教員養成校の一つである。学生数は1年生が190人、2年生が204人。教員は30名。学生はタケオ州のほか近隣のカンボット州など4州から集まってきている。生徒は卒業後、理数科、クメール語、社会、ライフスキル(家庭科)教師として、それぞれ4州の中学校の教壇に立つことになる。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 2005年に初めて隊員が派遣され現在2代目隊員が活動中である。この2代の隊員派遣により、それまでほとんど機材・教材を使わない講義中心だった授業に変化がもたらされ、同僚教員たちの実験に対する意識も向上してきた。また08年9月からはJICAによる理数科教育改善プロジェクト(STEPSAM2)が開始され、同養成校も重要な拠点校の一つとなることから、ますます同校の教員への技術・知識移転が期待されている。こうした状況下、同校から引き続き理数科支援のためボランティアの継続派遣を要請された。

2) 期待される具体的業務内容
 1) 実験や実習の大切さを同養成校教員へ伝え、彼らの授業に対する意識改革を引き続きすすめる
 2) 当地カリキュラムに沿った各教科ごとの実験内容を同僚とともに検討・計画し、それらを実施する
 3) 実験や実習は身の回りのものを利用してできる内容を検討し同僚に紹介する
 4) 同僚教員の実験・実習レベル向上のため勉強会などを実施する
 5) 実験や実習を取り入れた、効果的な授業の組み立て(教案)を同僚とともに検討する
 6) カンボジア国内の理数科隊員や関係者と積極的な情報交換を行い、JICAの理数科教育改善プロジェクトへは現場の情報をフィードバックするなどし連携に努める

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 理科室(生物・物理・地学・化学と一緒の教室)、実験準備室、顕微鏡10台、化学試薬、地球儀、岩石標本、物理バネばかり、電気計マルチメーター、磁石、試験管、ピーカー類など

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 物理教師1名(男)50歳代後半 化学教師2名(男)30歳代後半、40歳代後半 生物教師3名(男)30歳代後半 (女)30歳代前半	5) 業務使用言語 ● クメール語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	--------------------------------------	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由
 ・教諭免許 中・理

性別理由:
 学歴理由:
 ・経験 実務経験 2年以上
 経験理由: 実際の実験を組み立て教師へ教えるため
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性
 ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

概地域 気候(熱帯モンスーン) 気温(35-40℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
 電話 ☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし 水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 20 日

要請番号(JL 045 - 08 - B - 09)

調査者名: 荒井 順一

国名	職種/指導科目 (コード 6901)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
モンゴル	職種 理数科教師 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英)			2	21 / 2	
				3	21 / 3	

プログラム番号・名 0450000000003 プロジェクト名
基礎教育改善支援プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) ゴビスンベル県庁 (受入機関名)(英語) Govisumber Province Office
	2) 配属先名 (日本語) 教育文化局 (英語) Department of Education and Culture
	3) 任地 ゴビスンベル県チョイル 首都(ウランバートル)から 南東 方向 230 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(車 で約 3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ゴビスンベル県内にある6幼稚園、4学校を管轄する教育行政機関で、職員数10名。年間予算は約600万円。県内の学校には約150名の教師、約3,000名の小中高生がいる。過去にピースコー(アメリカ)の英語ボランティアを受け入れたほか、同配属先の初等部指導官はJICAの研修員として日本で研修を受けたことがある。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国において、これまで就学前教育の段階から実施されてきた記憶中心の教育が見直され、考える力をつけるための、子供中心の授業を行う新ナショナルスタンダードが2005年9月に制定された。それに伴い学制がそれまでの10年制(4・4・2)が11年制(5・4・2)へ移行し、2008年9月からは12年制(6・3・3)へと移行した。現在は教育制度の大きな過渡期であり、新ナショナルスタンダードに合った指導の仕方や、授業の理解を深めるための理科実験方法を学びたいという意向があり、「小学校教諭」隊員とともに「理数科教師」隊員の要請が挙げられた。	
	2) 期待される具体的業務内容 主に物理を中心に、指導・助言を下記のとおり行う。 ・中高等部理科指導官と一緒に各学校の中高等部の巡回指導、助言を行う。 ・各学校で中高等部理科教師とともに実際の理科実験を行い、実験の方法や進め方を指導する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務室、PC、プリンター、デジタルカメラ、TV、ビデオ、インターネット	
要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 局長、女性、40歳代 中高等部理科指導官、女性、50歳代 4学校の中高等部教師	5) 業務使用言語 ● モンゴル語 () ○ ()
	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)	

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 中・理	性別理由:
		学歴理由:
	・経験 実務経験 3年以上	経験理由: 業務遂行上不可欠
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地 況域	気候(大陸性気候) 気温(-30~30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 10 日

要請番号(JL 112 - 08 - B - 08)

調査者名:村上 隆幸

国名	職種 / 指導科目 (コード 6901)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マーシャル	職種 理数科教師 指導科目	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英)			2	21 / 2
				3	21 / 3

プログラム番号・名 1120000000003 プロジェクト名
 基礎教育・情操教育改善プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 教育省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Education

2) 配属先名 (日本語) マジュロ中学校
 (英語) Majuro Middle School

3) 任地 マジュロ環礁リタ地区
 首都(マジュロ)から 北 方向 0 Km
 主要都市(マジュロ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 同国の教育制度は通常1~8年生が小学校、9~12年生が高校であるが、2003年8月にマジュロにある公立小学校4校の7、8年生を受け入れ、当国唯一の中学校として当校が開校した。そのため中学校ではあるが、生徒は小学校高学年生と同等である。生徒数は約500名、教師数は34名で、うち2名は米国のワールドティーチボランティアで、英語教員として活動している。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 同国では理数科目を適切に指導できる知識・技術を有する現地教員は非常に少なく、教育省は現地教員の再教育に力を入れているが、同時に生徒への質の高い教育を実施することが強く求められている。現在、首都マジュロの公立小学校の多くに小学校隊員が派遣されており、マジュロの小学校合同の算数の公開授業や各校独自でワークショップ等を実施して、現地教師の算数の基礎学力や指導力向上を目指している。高校にも理数科教師が派遣されており、同校への隊員派遣により、マジュロ市内の小学校・中学校・高校の算数数学教育の繋がりが形成され、生徒の学力向上や教員のレベルアップに効率的に貢献することができる。

2) 期待される具体的業務内容
 ・7~8年生(12~15歳)の数学(代数が中心)の授業を、1日5時限(1時限50分)程度担当する。
 ・担当クラスの年間指導計画、授業内容、試験問題の作成から評価まで独自に行う。教科書はアメリカ製を使用する。
 ・同敷地内にあるマーシャル諸島高校(9~12年生在学)と理数科分野での連携促進に協力する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 パソコン(英語版Windows)、テレビ、ビデオ、インターネット

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 校長、男性、40歳代

5) 業務使用言語
 ● 英語
 ○ その他 (マーシャル語)

6) 選考指定言語
 ☑ 英語 (レベル:)
 ☐ (レベル:)

条件(資格、免許、性別)及びその理由
 ・教諭免許 中・数

性別理由:
 学歴理由: または数系。教諭免許は、中・理、高・数、高・理でも可
 経歴理由:
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性
 ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

概地域 気候(海洋性熱帯気候) 気温(28℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 10 日

要請番号(JL 112 - 08 - B - 09)

調査者名:村上 隆幸

国名	職種/指導科目 (コード 6901)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マーシャル	職種 理数科教師	○新規 ●交替 6 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 2
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英)			3	21 / 3

プログラム番号・名 1120000000003 プロジェクト名
 基礎教育・情操教育改善プログラム

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) マーシャル諸島高校 (英語) Marshall Islands High School
	3) 任地 マジュロ環礁リタ地区 首都(マジュロ)から 北 方向 0 Km 主要都市(マジュロ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 現在全校生徒数およそ800人、教職員数およそ50名を有する国内最大規模の4年制公立高校である。年間予算は約80万ドル。日本の無償資金援助で建設された校舎および体育館がある。アメリカ人ボランティアが英語教師や理科教師として数名派遣されているほか、教育省と現地契約している外国人教師が多く在籍している。現在、アメリカからの補助金にて新校舎が建設されている。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 本国では理数科目を適切に指導できる知識・技術を有する現地教員は非常に少なく、教育省は現地教員の再教育に力を入れているが、同時に生徒への質の高い教育を実施することが強く求められている。同配属先においては現地教員の数が少なく、様々な国からの契約教員により支えられているのが現状である。担当科目は理科か数学、もしくはその両方を1日3~5時限(1時限50分)担当することになる。教育省から示されているカリキュラムはあるが、幅広い学力層をもつ同校において整合性をいかに保ちながら授業を展開するかが重要になる。1クラスの生徒数は約30人。生徒の学力は日本のそれと比較すると小学校高学年から中学校程度と考えるとよい。	
	2) 期待される具体的業務内容 ・理科か数学、もしくはその両方を1日3~5時限(1時限50分)担当する(担当科目は赴任後協議の上、決定する) ・教育省が毎年実施している全国数学学力テスト「マスコンペティション」の配属先参加に当たり、計画・実施に協力する。 ・理数科担当の同僚教師と協力し、授業改善、教授力向上を目指した活動を実施する。 ・同敷地内にあるマジュロ中学校(7、8年生在学)と理数科分野での連携促進に協力する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プリンター、コピー機、印刷機、各種実験器具	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長、男性、50歳代 理数科担当教師 7~8名 (国籍:フィジー、フィリピン、アメリカ、ナウルなど)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (マーシャル語)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 中高・理	
	性別理由:	
	学歴理由: 教諭免許は、中・理、中・数、高・数でも可	
	経験理由:	
	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況	気候(海洋性熱帯気候) 気温(28℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
-----	--



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○ESV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 10 日

要請番号(JL 112 - 08 - B - 10)

調査者名:村上 隆幸

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マーシャル	職種 理数科教師 (コード 6901) 指導科目	○新規	●2年	1 21 / 1	年 月 から
ル	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英)	●交替	○1年	2 21 / 2	
		2 代目	○ヶ月	3 21 / 3	
プログラム番号・名 1120000000003 プロジェクト名 基礎教育・情操教育改善プログラム					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education				
	2) 配属先名 (日本語) ローラ高校 (英語) Laura High School				
	3) 任地 マジュロ環礁ローラ地区 首都(マジュロ)から 西 方向 40 Km 主要都市(マジュロ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同校はマジュロにある公立高校の一つであり、設立6年目の比較的新しい学校である。生徒は9年生から12年生(15~18歳)の約230名で、教員数は10名である。外国からの支援としては台湾からのコンピュータなどの設備援助を受けており、米ダートマス大学のボランティア教師2名が英語、理科、社会科を教えている。JOCVはほかに体育隊員が活動している。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国では理数科目を適切に指導できる知識・技術を有する現地教員は非常に少なく、教育省は現地教員の再教育に力を入れているが、同時に生徒への質の高い教育を実施することが強く求められている。同校においても理数科目の現地教員は少なく、フィリピンからの契約教員等で不足を補っており、授業の内容や指導法についても問題点が多い。現在活動中の隊員は生物の授業を担当しているが、同時に数学においても担当教師への助言やデモ授業の実施などを通して状況改善に努めている。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・理科か数学、もしくはその両方を1日3~5時間(1時間50分)担当する(担当科目は赴任後協議の上、決定する) ・教育省が毎年実施している全国数学学力テスト「マスコンペティション」の配属先参加に当たり、計画・実施に協力する。 ・可能であれば、マーシャル短期大学への入試対策補講(数学)を実施する。 ・課外活動に積極的に参加する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特に無し				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教員: 男性教員5名、女性教員5名、20代~50代 生徒: 15~18歳		5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (マーシャル語)		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 中高・数 性別理由: ・学歴 大卒 理系 学歴理由: 教諭免許は、中・理、中・数、高・数でも可 経験理由: 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車					
概 地 況 域	気候(海洋性熱帯気候) 気温(28℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)		
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)				



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 7 月 5 日

要請番号(JL 115 - 08 - B - 05)

調査者名: 旦 育子

国名	職種/指導科目 (コード 6901)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ミクロネ シア	職種 理数科教師 指導科目	○新規 ●交替 3 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英)			2	21 / 2
	3			21 / 3	
				年	月
				から	

プログラム番号・名 基礎教育改善プログラム
 プロジェクト名 基礎教育改善

1) 受入省庁名(日本語) チューク州政府
 (受入機関名)(英語) Chuuk State of Government

2) 配属先名 (日本語) 私立サラメンチューク高等学校
 (英語) Saramen Chuuk Academy

3) 任地 チューク州ウエノ島
 首都(ポンペイ州パリキール)から 西 方向 800 Km
 主要都市(ウエノ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 1990年設立の4年制カトリック系私立高校。生徒総数は約250名で、1学年2クラス制である。チューク州では私立ザピエル高校に次いで2番目にレベルが高い。年間予算は約21万ドル(日本円約2200万円)で、2008年6月に日本ロータリークラブから理科実験器具の支援を受けている。JVI(イエズス会)ボランティアが英語教師として派遣されているが、他の支援は受けていない。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 青年海外協力隊員(JOCV)は以前日本語教師として2代が派遣されており、理数科教師は本要請で3代目となる。前任者赴任当初は現地人同僚教師がいたが退職し、現在理科担当教師は、JOCV1名のみとなっている。このため、前任者は他教師への助言・指導ができなかったが、2008年夏季休暇から、新たに現地人理数科教師が雇用されることとなった。配属先の実験室は広く、学習環境が整っているが現地教員には実験経験がほとんどなく、やっとなり理科実験器具が供与され、今後は実験を取り入れた授業実施が望まれている。新規雇用される同僚教師とともに生徒の理数科能力を向上させるため、後任の要請に至った。

2) 期待される具体的業務内容
 ・理科教師として、生物・環境科学(環境破壊によって生じる問題を取り上げ考える、環境問題に結びついた理科)の授業を2クラス担当する。
 ・理科授業において、週1回は実験授業を指導する。
 ・日本から供与された理科実験器具の使用・保守管理について、他教師に助言・指導する。
 ・日本文化の授業で、日本語基礎と日本文化を生徒に指導する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 理科実験室、日本製実験器具(顕微鏡、ピーカー、試験管、他)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教師・スタッフ総数22名(うち16名女性) 校長:男性(チューク人、30代) 同僚:理科部門2名(シスター1名、卒業生1名)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	-----------------------------------	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・性別 男性	性別理由: チューク州治安・生活状況による
・学歴 大卒	学歴理由: 理数科教師として授業を担当するため
・経験 指導経験	経験理由: 塾などでも可。
	理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況域 気候(熱帯海洋性) 気温(30 °C位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 4 日

要請番号(JL 124 - 08- B - 04)

調査者名:石島 和彦

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パプア ニューギ	職種 理数科教師 (コード 6901) 指導科目	○新規	●2年	1 21 / 1	年 月 から
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英)	●交替	○1年	2 21 / 3	
		6代目	○ヶ月	3 /	
プログラム番号・名 1240000000002 プロジェクト名 初等・中等教育改善プログラム					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 東ニューブリテン州政府 (受入機関名)(英語) Division of Education, East New Britain Province				
	2) 配属先名。(日本語) セント・マリー高校 (英語) St. Mary's Secondary School				
	3) 任地 東ニューブリテン州ヴァカナウ 首都(ポートモレスビー)から 北東 方向 770 Km 主要都市(ココボ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) カトリック教会系公立普通科男子高校。1947年創設。2005年にトップアップ(最終学年引き上げ)に伴う学制再編が完了し、受け入れ学年が7~10年生(日本の中学1年生から高校1年生)の4学年から9~12年生(中学3年生から高校3年生)の4学年に移行している。教員数26名、生徒数約550名。9年生4クラス、10年生4クラス、11・12年生各2クラス。年間予算541,820キナ(約2000万円)。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICAでは同国の初等・中等教育段階一環の理数科授業改善に取り組んでいる。同国の教育は板書・暗記中心、特に理数科は理論が中心で、現地教師は概して教科知識・計算力が不十分のほか、実験器具・医薬品等の不足も手伝って、苦手な実験はほとんど行わない。同校へは、理科実験案の考案を含め、教科知識・手法の共有を通じた同僚理数科教師の支援を行うとともに同校に卒業生を送り出している隣接小学校に派遣の隊員と連携を図り、生徒の理数科にかかる基礎学力向上を図ることを目的に継続派遣されることとなった。				
	2) 期待される具体的業務内容 ①9~12年生を対象に理系及び数学の授業を行う(担当学年、教科については配属先と協議) ②限られた器具・材料を活用した実験案を現地教師と協力し考案、実施する ③教科別校内研修を支援するとともに、同僚教師に対し、教科知識・教授手法、理科準備室(器具・薬品類)管理手法の共有を図る ④選択科目、コンピュータの授業を配属先と協議し可能な部分について受け持つ ⑤校長と協議のもと、同校に卒業生を送り出している隣接小学校に派遣の隊員と連携し、初等・中等一貫で生徒の基礎学力の向上を図ると共に、学校間の協力体制(小学校の教員研修にかかる高校側の支援)の確立を促す。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 理科実験室、準備室、試験管約100本、顕微鏡10台、薬品、ピーカー20個等。同国は自然が多様で豊か、素材の宝庫である。実験器具類は限られ、身近にあるものや廃材の活用、器具の自作等創意工夫が求められる。				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚教師20~50歳代、実務経験2~25年程度。 生徒15~22歳、学習内容は日本の中学から高校レベルだが、習熟度にはばらつきがある。		5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・性別 男性 性別理由:安全対策上 ・学歴 大卒 理系 学歴理由:高校へ配属されるため 経験理由: 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
概 況 地 域	気候(熱帯雨林) 気温(25~35		℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)		
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		水道(☑安定 □不安定 □なし)		



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 4 日

要請番号(JL 124 - 08 - B - 07)

調査者名:石島 和彦

国名	職種/指導科目 (コード 6901)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パプア ニューギ	職種 理数科教師 指導科目	○新規 ●交替 4代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 3
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英)			2	/
				3	/
				年 月 から	

プログラム番号・名 1240000000002 プロジェクト名
初等・中等教育改善プログラム

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 東ニューブリテン州政府教育局 (受入機関名)(英語) Division of Education, East New Britain Province
	2)配属先名 (日本語) OLSHブナポベ高校 (英語) OLSH Vunapope High School
	3)任地 東ニューブリテン州ココボ 首都(ポートモレスビー)から 北東 方向 770 Km 主要都市(ココボ市街)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.1 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 州内トップクラスの成績を誇る、1962年に設立されたキリスト教系普通科女子高校。年間予算は35万キナ(約1,300万円)。教職員数16名。現在、日本の中学3年生～高校1年生に当たる生徒を受け入れている。当初の予定からは遅れているが、2007年以降に最終学年の引き上げが実施され、高校2年生、3年生(グレード11、12)を受入る予定である。他国から過去に顕微鏡等、教材の物資援助受入の実績がある。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 教師一人当たりの受け持ち授業数が多いことから、教師として授業を担当するとともに学期休みに教師の勉強会を行う際、日本の授業方法等の紹介なども期待されている。2009年度にグレード11、2010年度にグレード12の生徒を受け入れる予定になっている。現在、必要となる新規教室の確保、高学年向けの授業のための教員の指導力向上など受け入れ態勢の構築が課題になっている	
	2)期待される具体的業務内容 教員として同校に配属され、以下の業務を実施していくことが期待されている。 ①理科、数学、コンピュータの授業を週25コマ程度担当 ②理科実験において、現地にある素材で実施できる実験開発がもたらされ、実験器具の不足を工夫で補い実施できる能力が必要となる。 ③コンピュータの管理も行うことから、ある程度ハードウェアについてトラブルシューティング知識が必要である。 ④同任地派遣ボランティアと連携し、初等・中等一貫で生徒の基礎学力の向上を図ると共に、理数科目の教員研修を企画、実施する	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 電流計、電圧計、顕微鏡(いずれもメーカーは不明)。コンピュータ20台。	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教員数16名(25歳～55歳)、事務職員3名 パートナー:理科教師主任	5)業務使用言語 ● 英語 () ○ ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・性別 男性	性別理由:安全対策上
	・学歴 大卒 理系	学歴理由:高校へ配属されるため
		経験理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地 況域	気候(熱帯雨林) 気温(25～35) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	--	--



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄
 受験番号
 長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 7 月 4 日

要請番号(JL 124 - 08 - B - 08)

調査者名: 石島 和彦

国名	職種/指導科目 (コード 6901)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パプア ニューギ	職種 理数科教師 指導科目	○新規 ●交替 3 代目	● 2 年	1	21 / 3
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英)		○ 1 年	2	/
			○ ヶ月	3	/
プログラム番号・名 1240000000002 プロジェクト名 初等・中等教育改善プログラム					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) マヌス州政府教育局 (受入機関名)(英語) Division of Education, Manus Provincial Administration				
	2) 配属先名 (日本語) エコム高校 (英語) ECOM High School				
	3) 任地 マヌス州 首都(ポートモレスビー)から 北 方向 800 Km 主要都市(ロレンガウ市街)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.2 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) キリスト教系の男女共学校で、1991年に設立。日本の中学3年生～高校1年生までの生徒に中等教育を行っている。生徒数約370名、教員数16名、秘書2名。年間予算475,000キナ(約1,900万円)。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国では有資格の理数科教師が慢性的に不足しており、人材育成も需要の伸びに対応出来ていない。同配属先においては離島という条件も重なり、教員不足の解消が難しく、1教師への負担が大きい上、現在いる教師の教科指導に関する知識も十分ではない。配属先より、継続的な支援を求められていることから、後任の要請となった。現在、同州にある3高校に隊員を派遣する計画があり、今後は各隊員協力のもと、同州における理数科目教員研修の企画、実施など発展的な活動も期待されている。				
	2) 期待される具体的業務内容 教員として同校に配属され、以下の業務を実施していくことが期待されている。 ①理科、数学、コンピュータの授業を週25コマ程度担当 ②理科実験において、現地にある素材で実施できる実験開発がもためられ、実験器具の不足を工夫で補い実施できる能力が必要となる。 ④同任地派遣ボランティアと連携し、生徒の基礎学力の向上を図ると共に、理数科目の教員研修を企画、実施する				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 数学器具(黒板用定規、コンパス: 個数は不十分)、理科実験器具(化学薬品数種、フラスコ、試験管、ビーカー、ロート、音叉、電流計、アルコールランプ等)、教科書、教師用ガイドブック				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教員数16名		5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・性別 男性 性別理由: 安全対策上 ・学歴 大卒 理系 学歴理由: 高校へ配属されるため 経験理由: 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
概 地 況 域	気候(熱帯雨林) 気温(25~35 °C位)		電気(☑安定 □不安定 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)	
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)					

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 8 月 13 日

要請番号(JL 124 - 08 - B - 17)		調査者名: 石島 和彦			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
Papua ニューギニア	職種 理数科教師 (コード 6901) 指導科目	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英)			1 21 / 1 2 21 / 3 3 /	年 月 から
プログラム番号・名 1240000000002 初等・中等教育改善プログラム		プロジェクト名			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 東セピック州政府 (受入機関名)(英語) East Sepik Provincial Administration				
	2) 配属先名 (日本語) 聖マリー小学校 (英語) St. Mary's Secondary School				
	3) 任地 東セピック州ウエワク 首都(ポートモレスビー)から 北西 方向 760 Km 主要都市(ウエワク市街)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.1 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) カソリック教会系の公立小学校。学制改革(教育省が推進する教育改革の一つ)により、1994年に、1~6年制のコミュニ ティスクールから3~8年制(日本の小学3年~中学2年生にあたる)のプライマリースクールに移行した。職員36名、生徒 約950名。年間予算約10万キナ(約430万円)。JICA技術協力プロジェクト「テレビ番組による授業改善プロジェクト (EQUITV)」の対象校。草の根無償受入実績有り。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 新たに7~8年生を指導することになり、また、2005年には同学年に全教科担任制が導入され(それまでは専科制)、同 学年の指導ができる現地の教師が不足している。教育省は、教員養成、現職教員再訓練、指導教官による巡回指導など を行っているが、まだ十分な効果を挙げていない。現地の教師は特に理数科の指導を苦手としている。効果的な授業の実 施方法、理科実験の実施方法等、理数科授業改善のための協力が求められている。				
	2) 期待される具体的業務内容 主に7~8年生を担当する現地教師の指導能力向上のための支援をする。主な活動は以下のとおり(数字は優先順)。 ①アシスタント教師として、授業を準備、実施する。科目、時間数については、配属先のニーズとJOCVの得意科目を踏ま え、双方で相談して決める。 ②授業研究会を企画・運営する。 ③他のJICAボランティアと共に、身近な材料を使った実験教材の開発、普及を行う。既存の実験器具などはないため、創 意工夫が求められる。 ④チームティーチングを新たに取り入れ、授業の振り返り、改善案の検討を行う。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 理科実験室、実験器具、薬品類なし。廃材や豊富な自然の素材が入手可能。				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 教員数28名 日本でいう小学校3年生~中学校2年生を指導(隊員は主に中 学1~2年生レベルの生徒を担当)		5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 中・理数 ・性別 男性 性別理由: 安全対策上 ・経験 実務経験 2年以上 学歴理由: 経験理由: 現職教員と共同で業務を実施するため 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
概地 況域	気候(熱帯雨林) 気温(25~35) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)		



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 27 日

要請番号(JL 139 - 08 - B - 01)

調査者名: 渡辺 和弘

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
サモア	職種 理数科教師 (コード 6901)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 3
	指導科目			2	/
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英)			3	/
					年 月 から

プログラム番号・名 基礎教育改善プログラム
 プロジェクト名 基礎教育理数科改善プロジェクト

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育スポーツ文化省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Sports and Culture
	2) 配属先名 (日本語) レファガ中高等学校 (英語) Lefaga Secondary School
	3) 任地 ウボル島レファガ 首都(アピア)から 南西 方向 30 Km 主要都市(アピア)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 地方村落部の公立中高等学校であり、9~12年生までが学んでいる。生徒数約100名、教員数10名。年間予算は約5,000米ドル。予算管理と執行は教育委員会が行う。American Peace Corpボランティア(コンピュータ技術)が活動している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) サモア教育スポーツ文化省が主管となって取り組んでいる基礎教育理数科改善プロジェクト(SMIPBE: Science & Mathematics Improvement Project for Basic Education) Phase2が2008年1月から実施され、配属先はプロジェクトの対象校に選ばれている。プロジェクトでは対象校における理数科教育の質の向上を目的に教員研修などを実施し、生徒の学力向上を目指している。生徒の学力向上並びに学習意欲を高めるため、教材開発や観察実験などを多く取り入れた授業を実現すること、同僚教師の教授法改善のための支援を主な目的としてJOCVの要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・理科(総合理科)の授業を担当する。 ・理科教材の開発と導入 ・同僚理科教師の教授法改善に関する支援 ・サモア教育スポーツ文化省が実施する現地教員研修への支援		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 理科室、実験機材(顕微鏡、ピーカー、試験管など)		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚教師(理科担当)3名(30歳代男性2名、20歳代女性1名) 生徒(中高校生)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・性別 男性	性別理由: 他国男性ボランティアと同居となるため
	・学歴 大卒 理系	学歴理由: 配属先が提示する条件
	・経験 指導経験	経験理由: 生徒と同僚を指導するため指導経験が必要 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地 況域	気候(熱帯海洋性) 気温(25-32℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
----------	--



事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 27 日

要請番号(JL 139 - 08 - B - 02)

調査者名: 渡辺 和弘

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
サモア	職種 理数科教師 (コード 6901)	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Science & Mathematics Education			2	21 / 2	
指導科目(英)	3	21 / 3				

プログラム番号・名 基礎教育改善プログラム

プロジェクト名 基礎教育理数科改善プロジェクト

配属先概要

1) 受入省庁名(日本語) 教育スポーツ文化省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Sports and Culture

2) 配属先名 (日本語) パラウリ中高等学校
 (英語) Palauli College

3) 任地 サバイイ島パラウリ
 首都(アピア)から 西 方向 60 Km
 主要都市(サレロガ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.3 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 サバイイ島地方村落部にある5年制の中高等学校であり、9~13年生までが学んでいる。生徒数約350名、教師数17名。年間予算は約20,000米ドル。予算管理と執行は教育委員会が行う。アジア開発銀行の教育セクタープロジェクトで2005年に新校舎が完成した。現在までJOCV(理数科教師)2名が派遣され、American Peace Corpボランティア(コンピュータ技術、技術科)も派遣されている。

要請概要

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 サモア教育スポーツ文化省主管の基礎教育理数科改善プロジェクト(SMIPBE: Science & Mathematics Improvement Project for Basic Education)Phase2が2008年1月から実施されており、配属先はプロジェクトの対象校に選ばれている。現在活動中のJOCVは配属先にて理科と数学を担当しており、生徒の学力向上に取り組んでいる。また同僚教師への教授法改善に関する支援や、プロジェクトにおける現地教員研修での数学分野へのサポートなども行っており、今後もボランティアによる継続的な支援が求められることからJOCVの要請に至った。

2) 期待される具体的業務内容
 ・数学の授業を担当する。
 ・教材開発と授業への導入
 ・同僚教師の教授法改善に関する支援
 ・サモア教育スポーツ文化省が実施する現地教員研修への支援

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 関数電卓、パソコン、プリンター

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 生徒(中高校生)
 同僚教師: 数学担当3名(30歳代女性1名、20-50歳代男性2名)

5) 業務使用言語
 ● 英語
 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由: 数系卒が望ましい。配属先が提示する条件
 経験理由: 生徒と同僚を指導するため指導経験が必要
 理由:
 理由:

・学歴 大卒
 ・経験 指導経験 3年以上

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

概地況域

気候(熱帯海洋性) 気温(25-32℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 27 日

要請番号(JL 139 - 08 - B - 03)

調査者名: 渡辺 和弘

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
サモア	職種 理数科教師 (コード 6901)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年	1	21 / 3	年 月 から
	指導科目		○ 1 年	2	/	
	職種(英) Science & Mathematics Education		○ ヶ月	3	/	
指導科目(英)						
プログラム番号・名 基礎教育改善プログラム		プロジェクト名 基礎教育理数科改善プロジェクト				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育スポーツ文化省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Sports and Culture					
	2) 配属先名 (日本語) パララウア中高等学校 (英語) Palalaua College					
	3) 任地 ウポル島シウム 首都(アピア)から 南 方向 20 Km 主要都市(アピア)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 地方村落部の公立中高等学校であり、9~13年生までが学んでいる。生徒数約360名、教員数17名。予算管理と執行は教育委員会が行う。American Peace Corpボランティア(コンピュータ技術)が活動している。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) サモア教育スポーツ文化省が主管となって取り組んでいる基礎教育理数科改善プロジェクト(SMIPBE: Science & Mathematics Improvement Project for Basic Education) Phase2が2008年1月から実施され、配属先はプロジェクトの対象校に選ばれている。プロジェクトでは対象校における理数科教育の質の向上を目的に教員研修などを実施し、生徒の学力向上を目指している。生徒の学力向上並びに学習意欲を高めるため、教材開発や観察実験などを多く取り入れた授業を実現することと、同僚教師の教授法改善のための支援を主な目的としてJOCVの要請に至った。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・理科(総合理科)と数学の授業を担当する。 ・教材開発と導入 ・同僚教師の教授法改善に関する支援 ・サモア教育スポーツ文化省が実施する現地教員研修への支援					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 理科室、実験機材(顕微鏡、ピーカー、試験管など)、パソコン、プリンター					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚理科教師2名(20歳代男性、30歳代女性) 生徒(中高校生)		5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)	
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由					
				性別理由:		
	・学歴 大卒 理系			学歴理由: 配属先が提示する条件		
	・経験 指導経験			経験理由: 生徒と同僚を指導するため指導経験が必要		
				理由: 理由:		
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車						
概 況	気候(熱帯海洋性) 気温()		25-32℃位		電気(☑安定 □不安定 □なし)	
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)		水道(☑安定 □不安定 □なし)			



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 27 日

要請番号(JL 139 - 08 - B - 04)

調査者名: 渡辺 和弘

国名	職種 / 指導科目 (コード 6901)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
サモア	職種 理数科教師 指導科目	● 新規	● 2 年	1	21 / 3
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英)	○ 交替	○ 1 年	2	/
		○ 1 代目	○ ヶ月	3	/

プログラム番号・名

プロジェクト名 基礎教育理数科改善プロジェクト

基礎教育改善プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育スポーツ文化省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Sports and Culture
	2) 配属先名 (日本語) アアナ第1中高等学校 (英語) Aana 1 Secondary School
	3) 任地 ウポル島ファレオロ 首都(アピア)から 西 方向 30 Km 主要都市(アピア)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 地方村落部の公立中高等学校であり、9~12年生までが学んでいる。生徒数約170名、教員数14名。2008年度の年間予算は約9,000米ドル。予算管理と執行は教育委員会が行う。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) サモア教育スポーツ文化省が主管となって取り組んでいる基礎教育理数科改善プロジェクト(SMIPBE: Science & Mathematics Improvement Project for Basic Education) Phase2が2008年1月から実施され、配属先はプロジェクトの対象校に選ばれている。プロジェクトでは対象校における理数科教育の質の向上を目的に教員研修などを実施し、生徒の学力向上を目指している。生徒の学力向上並びに学習意欲を高めるため、教材開発や観察実験などを多く取り入れた授業を実現すること、同僚教師の教授法改善のための支援を主な目的としてJOCVの要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・理科(生物、化学)の授業を担当する。 ・理科教材の開発と導入 ・同僚理科教師の教授法改善に関する支援 ・サモア教育スポーツ文化省が実施する現地教員研修への支援		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 理科室、実験機材(顕微鏡、ピーカー、試験管など)		

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚理科教師2名(40歳代男性、30歳代女性) 生徒(中高校生)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	-----------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 大卒 理系	性別理由:
	・経験 指導経験	学歴理由: 配属先が提示する条件 経験理由: 生徒と同僚を指導するため指導経験が必要
		理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況域	気候(熱帯海洋性) 気温(25-32℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 27 日

要請番号(JL 139 - 08- B - 05)

調査者名: 渡辺 和弘

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
サモア	職種 理数科教師 (コード 6901)	●新規 ○交替 1 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	21 / 3	年 月 から
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英)			2	/	
		3	/			

プログラム番号・名 基礎教育改善プログラム
 プロジェクト名 基礎教育理数科改善プロジェクト

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育スポーツ文化省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Sports and Culture
	2) 配属先名 (日本語) サガガ中等学校 (英語) Sagaga Secondary School
	3) 任地 ウポル島サガガ 首都(アピア)から 西 方向 10 Km 主要都市(アピア)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 地方村落部の公立中等学校であり、9年生から12年生までが学んでいる。生徒数は約200名、教員数18名。予算管理と執行は教育委員会が行う。過去にAmerican Peace Corpボランティアが活動していた。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) サモア教育スポーツ文化省が主管となって取り組んでいる基礎教育理数科改善プロジェクト(SMIPBE: Science & Mathematics Improvement Project for Basic Education) Phase2が2008年1月から実施され、配属先はプロジェクトの対象校に選ばれている。プロジェクトでは対象校における理数科教育の質の向上を目的に教員研修などを実施し、生徒の学力向上を目指している。生徒の学力向上並びに学習意欲を高めるため、教材開発や観察実験などを多く取り入れた授業を実現することと、同僚教師の教授法改善のための支援を主な目的としてJOCVの要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・理科(総合理科)の授業を担当する。 ・理科教材の開発と導入 ・同僚理科教師の教授法改善に関する支援 ・サモア教育スポーツ文化省が実施する現地教員研修への支援		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 理科室、実験機材(顕微鏡、ピーカー、試験管など)		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚理科教師1名(男性、30歳代) 生徒(中高生)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
		性別理由:
	・学歴 大卒 理系	学歴理由: 配属先が提示する条件
	・経験 指導経験	経験理由: 生徒と同僚を指導するため指導経験が必要
		理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況域	気候(熱帯海洋性) 気温(25-32℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
------	--

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 2 月 20 日

要請番号(JL 227 - 08 - B - 12)

調査者名:猪熊 陽子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
エルサル バドル	職種 理数科教師 (コード 6901)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目			1	21 / 1
	職種(英) Science & Mathematics Education			2	21 / 2
	指導科目(英)			3	/

プログラム番号・名 2270000000012 プロジェクト名 基礎教育の強化と質の向上

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) カセリオ エルヒカロ 学校 (英語) Caserio El Jicaro School
	3) 任地 サンミゲル県セソリ市 首都(サンサルバドル)から 北東 方向 150 Km 主要都市(サンミゲル)までの交通手段及び所要時間(パス で約 1.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 教育省は各県に事務所を構えて指導主事を配置し現職教員の巡回指導を行っているほか、2001年に教員技能向上センター(CDPD)を東部・中部・西部に開設し、現職教員に対する研修等を行っている。JICAは教育省との間で2006年より「初等教育算数指導力向上プロジェクト」を実施中。配属先学校は生徒数210名(共学、幼稚部~9年)、教員数6名。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国では理科は重要科目として位置づけられているが、専門知識や指導力が不十分な教師が多いため、理論のみを伝える授業が多く、また国際機関融資による実験器具等が十分に活用されていない学校が多い。そのため理科とは「つまらなく難しそう教科/授業」という苦手意識を持っている児童が多い。教育省は児童が理科への興味を持ち学習意欲と創造性を育むべく、JICA地域別研修「日本の教育経験」の帰国研修員フォローアップ協力により提供された理科教育ビデオを活用し、授業内容強化を図っている。隊員はこのビデオを活用しながら現場の理科教育を充実させることを目的として、教師への実験に関するアイデアを提供することが期待される。		
	2) 期待される具体的業務内容 児童が理科の楽しさを知ることにより、自らが「学ぶこと」に興味を持ち、進んで授業に参加するようになることを目的として、以下の活動を行う。 1 現役教師の授業を観察し、実験の取り入れ方や実験授業のアイデアの提供を行う。 2 活動先小学校において、実験器具や身の回りのものを用いて模擬実験授業を行う。 また、教育省職員との情報交換も期待される。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 学校施設、基礎的な実験器具、帰国研修員フォローアップ協力による理科教育ビデオも必要に応じて活用することができる。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長(男性、30代)、他教員5名 CDPD理科担当技官1名(男性、40歳代)、各県配置の指導主事(全分野、20~50歳代) これらのスタッフは教員免許を有し、教師としての5年以上の現場指導経験有	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 中・理
	性別理由:
	学歴理由:
	経験理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地 況域	気候(サバナ気候) 気温(18~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	--



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄 受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 3 日

要請番号(JL 251 - 08- B - 13)

調査者名: 増田 裕子調整員

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
パナマ	職種 理数科教師 (コード 6901) 指導科目	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英)			2	21 / 2	
				3	21 / 3	

プログラム番号・名 0090000000015 プロジェクト名 環境保全プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 教育省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Education

2) 配属先名 (日本語) カロブレ・アグロフォレストリー中等高等学校
 (英語) Colegi secundaria Agroforestal de Calobre

3) 任地 ベラグアス県カロブレ市
 首都(パナマ市)から 西 方向 250 Km
 主要都市(サンティアゴ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 パナマにとって極めて重要なパナマ運河は、森林が養う水により維持されていると言っても過言ではない。このため環境に配慮した農業と森林保全は大きな課題の一つである。配属先の学校は、コクレ県に近い山間部の農業高校である。校舎は午前が小学校、午後が農業高校となり、理科一般コース、アグロフォレストリー・コースがある。高校の生徒数は約300名。2008年にPC、視聴覚教材が入った。年間予算4,280ドル。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 この学校では、実験設備は、顕微鏡、シャーレ等器具がごく少数あるのみで、本格的な実験は行われていない。パナマでは一般的に言えることだが教員も実験経験に乏しく、土壌分析等の農業系の学校では必須となる実験的な学習指導が不十分である。2008年にコンピューター、視聴覚教材が導入されたが、これらの本格的な活用はこれからであり、それらを効果的に活用し、実践的な技能を備えた人材を育てることが、不可欠である。

2) 期待される具体的業務内容
 当校環境科の教員及び県地方教育局と協力し、以下の業務を行う
 ・実験を活用した授業への指導助言
 ・土壌分析・植栽試験などの実践的な手法を取り入れた授業の充実にかかる指導助言
 ・環境教育・アグロフォレストリーといった環境保全に係る教科への指導助言
 ・夏季(2月)教員技能セミナー(ベラグアス県教員対象)を行う
 ・地方教育局及び教育省本省に対する報告、提言

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 パソコン(DELL)、プロジェクター、顕微鏡、科学実験室(機材はほとんど無し)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 環境科教師女性1名	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	--------------------------------------	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由: 同僚が修士卒のため
 経歴理由: 限りある教材の中での実質的な助言を行うため
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度
 ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

概地 気候(熱帯) 気温(25~35) °C位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)